HITACHI
Inspire the Next

日立カラーページプリンタ
BEAMSTAR 2000

PC-PK2000，PC-PK2000N用
Microsoft® Windows®対応
BEAMSTAR 2000
プリンタドライバ取扱説明書

マニュアルはよく読み、保管してください。
製品を使用する前に、取扱説明をよく読み、十分理解してください。 このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

PK2000DRV-050

はじめに

このたびは、日立カラープリンタをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本取扱説明書では、PC-PK2000、PC-PK2000N（BEAMSTAR-2000）添付の Microsoft® Windows®対応プリンタドライバの使用方法、使用上の注意事項を説明しております。

本説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。なお、本プリンタ装置のハードウェア取扱説明書もあわせて、ご覧ください。

お問い合わせ先

お客様相談センター

0120-86-2556（フリーダイヤル）

受付時間　　月曜日 ～ 金曜日　9:00 ～ 17:00（祝日を除く）

本センタは、コンピュータをもっと使いこなしていただくための相談窓口です。製品の技術的なお問い合わせへの回答をいたします。

インターネットで製品情報の提供　プリンタドライバのダウンロードサービスを行っています。本取扱説明書と合わせてご活用ください。

http://www.hitachi.co.jp/printer/

お願い

電話での対応の時に、FAX でお願いすることもあります。
技術的なお問い合わせとは、製品仕様（機能内容）や操作方法などをいいます。ただし、各言語によるユーザプログラムの技術支援は除きます。
明らかにハードウエア障害と思われる内容につきましては、お買い求め先または保守会社にご連絡ください。

お断り

本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。

本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。

本製品を運用した結果については、前項にかかわらず、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

商標について

Adobe，Acrobat，Acrobat Reader，Adobe Illustrator，PageMaker，PhotoShop，PostScript は、米国 Adobe Systems Incorporated.の登録商標です。

i 386 は、Intel Corp.の商標です。

IBM は、米国 International Business Machines Corp.の登録商標です。

Microsoft は、米国 Microsoft Corp.の登録商標です。

Pentium は、Intel Corp.の登録商標です。

TrueType は、米国 Apple Computer, Inc.の登録商標です。

Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corp.の登録商標です。

WindowsNT は、米国およびその他の国における Microsoft Corp.の登録商標です。

一太郎は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

Lotus は、Lotus Development Corporation の登録商標です。

1-2-3 は、Lotus Development Corporation の商標です。

その他の社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

リコープリンティングシステムズは、他社商品に関しては一切の責任を負いません。

略称について

本書では、以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® 98 日本語版を Windows 98 と表記しています。
- Microsoft® Windows® 95 日本語版を Windows 95 と表記しています。
- Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版を Windows Me と表記しています。
- Microsoft® WindowsNT® 日本語版を Windows NT と表記しています。
- Microsoft® Windows® 2000 日本語版を Windows 2000 と表記しています。
- Microsoft® Windows® XP 日本語版を Windows XP と表記しています。
- Microsoft® Windows® Server 2003 日本語版を Windows Server 2003 と表記しています。

来歴について

2001年	7月	（初版）	PK2000DRV-010（廃版）
2001年	11月	（第2版）	PK2000DRV-020（廃版）
2002年	1月	（第3版）	PK2000DRV-030（廃版）
2002年	4月	（第4版）	PK2000DRV-040（廃版）
2004年	12月	（第5版）	PK2000DRV-050

本書で使用しているマークについて

本書では、注意していただきたいことや参考にしていただきたいことの説明には、次のようなマークをつけています。

- 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。
  機械の故障、破損や誤った操作を防ぐために必ずお読みください。

- 操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

目次

目次

第１章　システム環境

本プリンタドライバは以下のシステム環境でご利用になれます。ただし、オペレーティングシステム以外の下記のハードウエアは、搭載するアプリケーションにより、これらの条件は異なりますので参考値としてお考えください。

オペレーティングシステム*1	Windows 95 Windows 98 Windows Me Windows NT 4.0 Windows 2000 Windows XP Windows Server 2003
マイクロプロセッサ*2	Pentium®（133MHz）以上 （Pentium®（200MHz）上を推奨)
メモリ容量	32MB 以上（64MB 以上を推奨）<Windows 95 /98 /Me /NT> 64MB 以上（128MB 以上を推奨） <Windows 2000 /XP/ Server 2003>
ハードディスク空き容量*3	100MB 以上（300MB 以上を推奨）
ディスプレイ	VGA（640×480 ドット）以上の解像度 256 色以上（65536 色以上を推奨）

*1 本プリンタドライバは、オペレーションシステムにのみ依存するため、ハードウエアの限定はいたしません。

*2 Windows NT、Windows 2000、Windows XP プリンタドライバは X86 系 CPU のみご使用できます。

*3 Windows NT、Windows 2000 または Windows XP の lpr 機能で印刷する場合、スプールにジョブのデータを溜めてから印刷します。大量印刷する場合は空き容量が十分にあることを確認して印刷願います。

第２章　インストール

アプリケーションソフトから印刷するには、お使いのコンピュータにあらかじめプリンタドライバを組み込んでおく必要があります。以下の手順でインストールを行ってください。

- Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP または Windows Server 2003 でプリンタドライバの組み込みを行うためには、アドミニストレータの権限が必要です。

1．プラグアンドプレイによるインストール

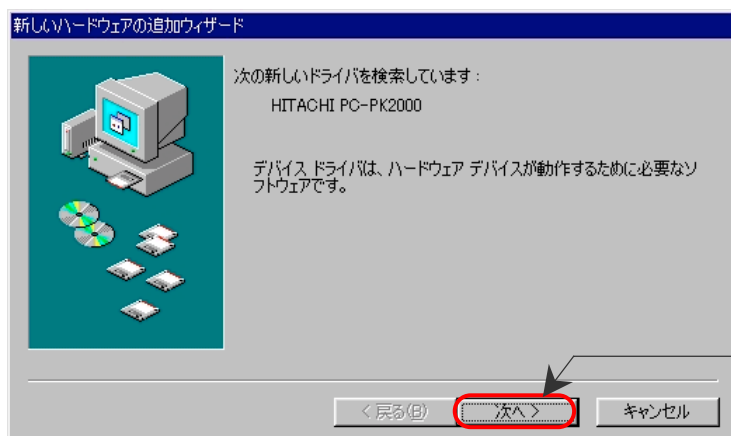
お使いの環境によっては、プリンタを接続して最初に Windows 95/98/Me/2000/XP/Server 2003 を起動すると、自動的にプリンタの機種を判別してインストール作業が開始されます。

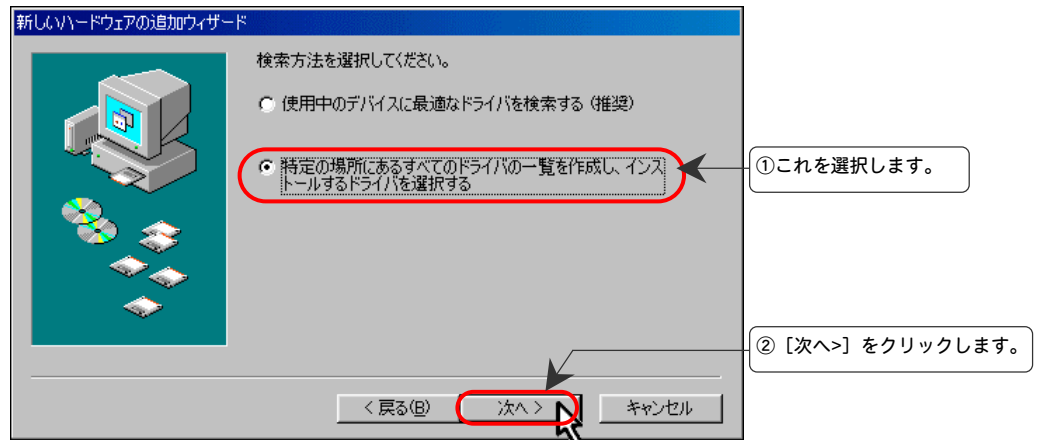
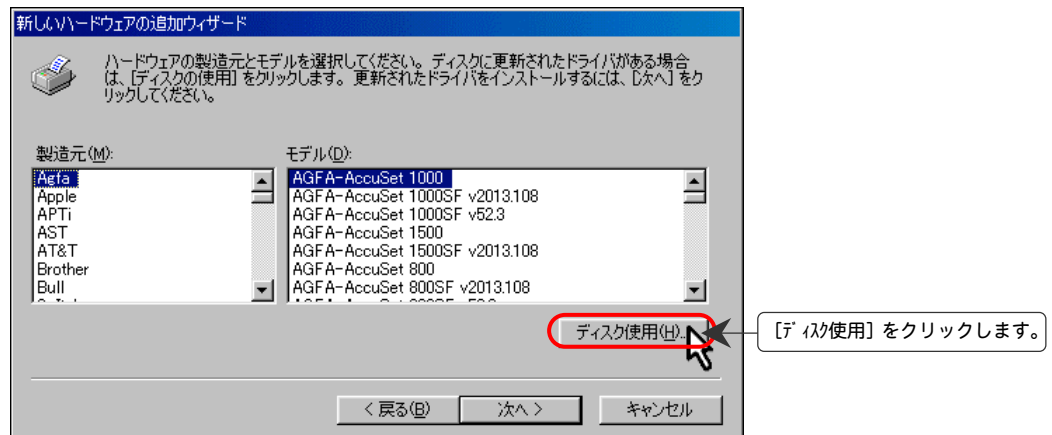
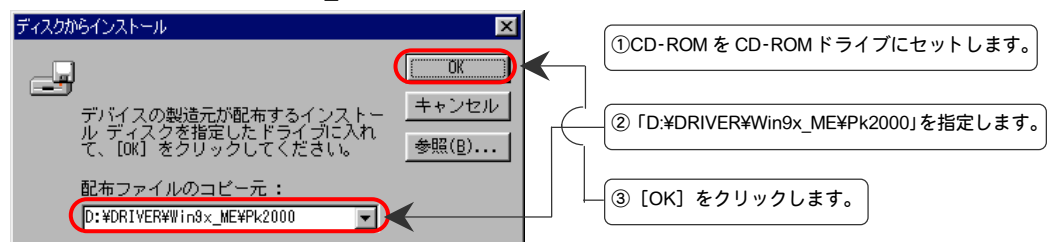
以下の手順に従ってプリンタドライバをインストールします。（オペレーションシステムのバージョン等により手順が異なる場合があります。その場合、画面の指示に従いインストール願います。）ここでは、Windows 98 Second Edition を使って説明します。

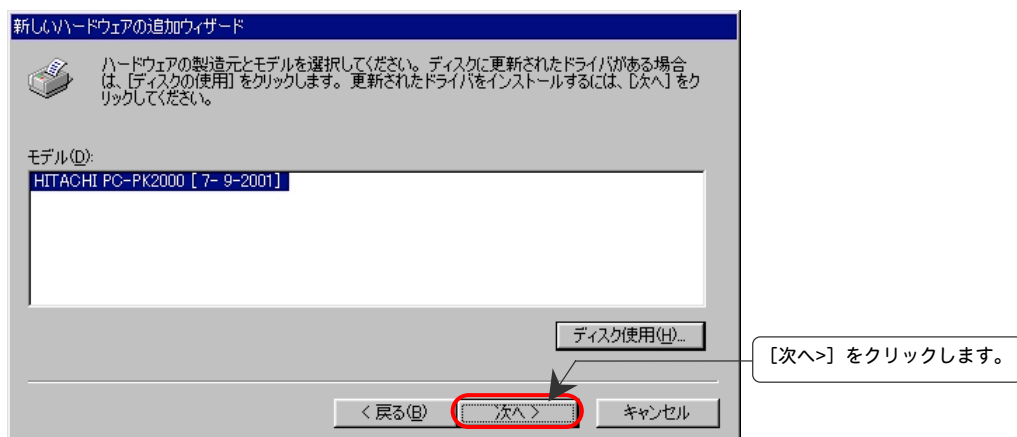
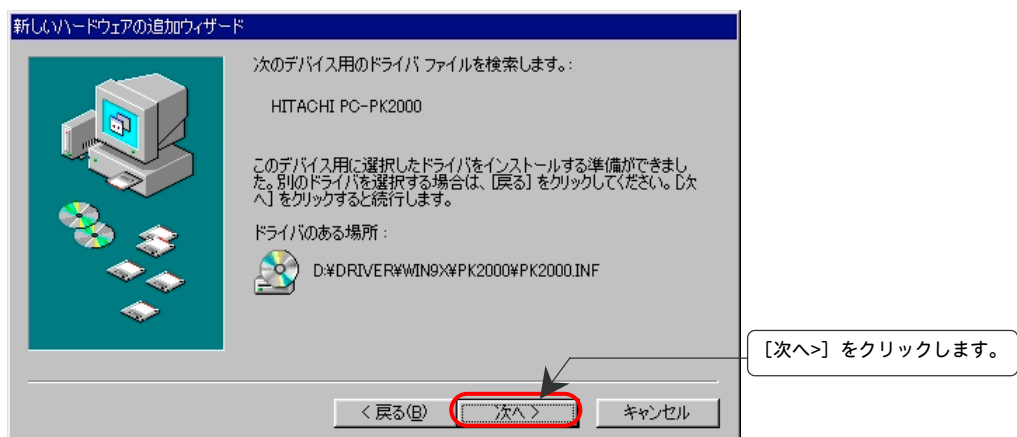
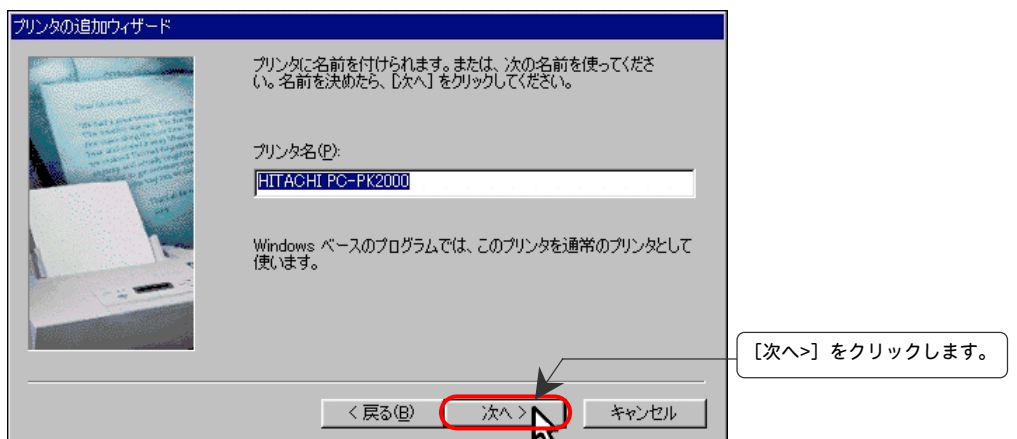
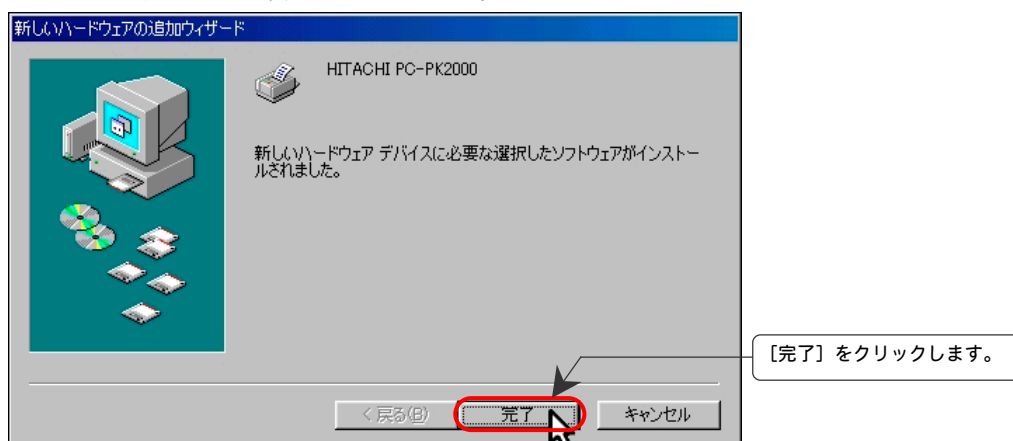
- Windows 95/98/Me/2000/XP/Server 2003 を起動したときにプラグアンドプレイの起動がかからない場合や［デバイスドライバウィザード］ダイアログボックスが表示された場合、［キャンセル］ボタンをクリックし、「2. 自動セットアップによるインストール」または「3．プリンタフォルダからインストール」を参照してください。

操作手順

1. ハードウェア取扱説明書をご参照のうえ、パソコンとプリンタをパラレルインタフェース接続（プリンタケーブル接続）します。

2. プリンタの電源を入れてから Windows 95/98/Me/2000/XP/Server 2003 を起動すると Windows 95 98/Me/2000/XP/Server 2003 が新しいハードウェアを検出して以下の画面が表示されます。

［次へ>］ボタンをクリックします。

3. ドライバの検索方法を選択します。「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」を選択し、［次へ>］ボタンをクリックします。

4. インストールするプリンタドライバを選択します。［ﾃﾞｨｽｸ使用(H)］ボタンをクリックします。

5. 「ディスクからインストール」ウィンドウが表示されたら、本プリンタドライバの CD-ROM を CD-ROM ドライブ（ここでは D ドライブ＝CD-ROM ドライブ）にセットし、「D:¥DRIVER¥Win9x_ME¥Pk2000」を指定して［OK］ボタンをクリックします。

- Windows 2000/Server 2003 をお使いの場合は「D:¥DRIVER¥Win2000¥PK2000」、Windows XP をお使いの場合は「D:¥DRIVER¥WinXP¥PK2000」を指定してください。

6. 「モデル(D)」で「HITACHI PC-PK2000」が選択されているのを確認し、［次へ>］ボタンをクリックします。

7. ［次へ>］ボタンをクリックします。

8. プリンタ名を入力します。特に必要のない限り、初期値である「HITACHI PC-PK2000」のままご使用ください。入力後［次へ］ボタンをクリックします。

9. インストールが終了しました。［完了］ボタンをクリックして、新しいハードウェアの追加ウィザードを終了してください。

10. 自動セットアッププログラムが起動して日立ソフトウェアセットアップメニューが表示される場合がありますが、すでにインストールは終了していますので、終了ボタンをクリックしてセットアップメニューを閉じます。

2．自動セットアップによるインストール

日立ソフトウェアセットアップの CD-ROM を CD-ROM ドライブへセットすると自動的にソフトウェアセットアップ画面を表示しますので、メニューに従いドライバをインストールしてください。

- CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットすると、オートスタートアップ機能によって CD-ROM メニューが自動的に表示されますが、システムの状況によってはオートスタートアップ機能が使用できない場合があります。このような場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「Autorun.exe」ファイルをダブルクリックして起動してください。
- 環境によっては自動セットアップでインストールができない場合があります。その場合は、「3．プリンタフォルダからインストール」を行ってください。

インストールする際に、あらかじめプリンタの持つ機能（カラーモード、トナーセーブ、印刷モードの 3 種類）の初期値（デフォルト値）を設定することができます。変更しない場合は以下の設定でインストールされます。設定を変更する場合は、「■初期値変更手順」を参考に変更してください。

製品出荷時の設定

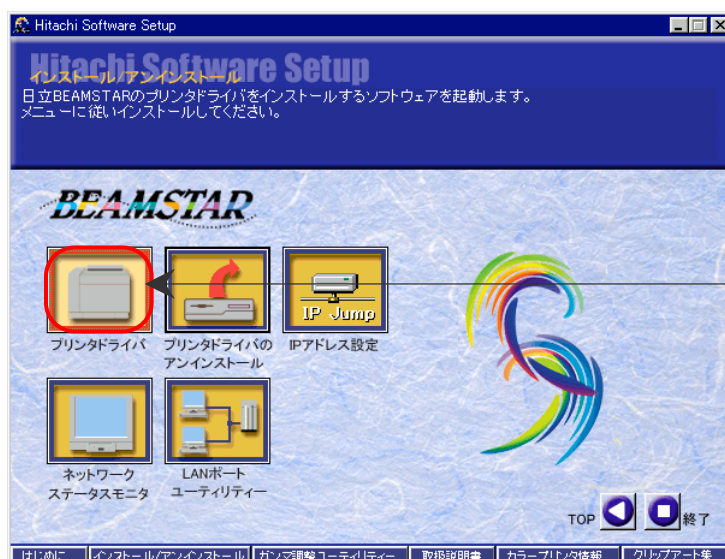
カラーモード　：　「文書」
トナーセーブ　：　「しない」
印刷モード　：　「標準」

また、新規にインストールする場合とプリンタを追加する場合のメッセージが異なります。新規の場合は「2.1 新規にインストール」へ、プリンタを追加する場合は「2.2 プリンタの追加･更新インストール」を参照してください。

2.1　新規にインストール

操作手順

1. 日立ソフトウェアセットアップの CD-ROM を CD-ROM ドライブへセットすると、以下の画面を表示します。［インストール／アンインストール］ボタンをクリックします。

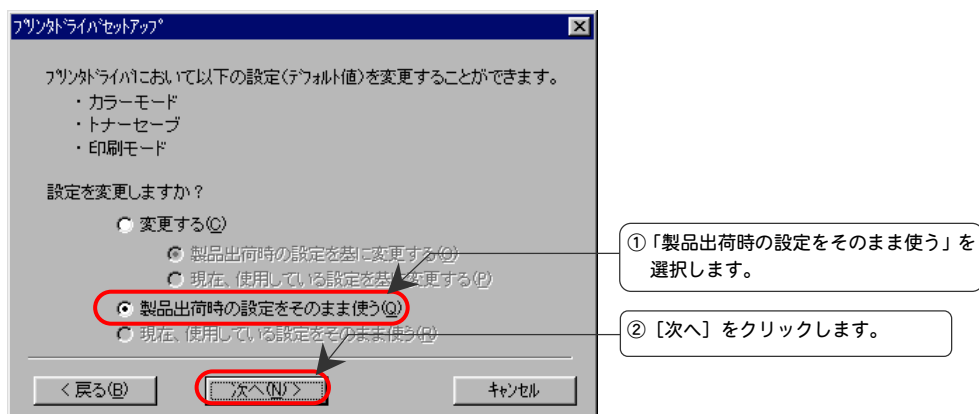
- 自動的に CD-ROM メニューが表示されない場合は、CD-ROM 内のルートディレクトリにある「Autorun.exe」をダブルクリックして CD-ROM メニューを起動させてください。

2. ［プリンタドライバ］ボタンをクリックします。

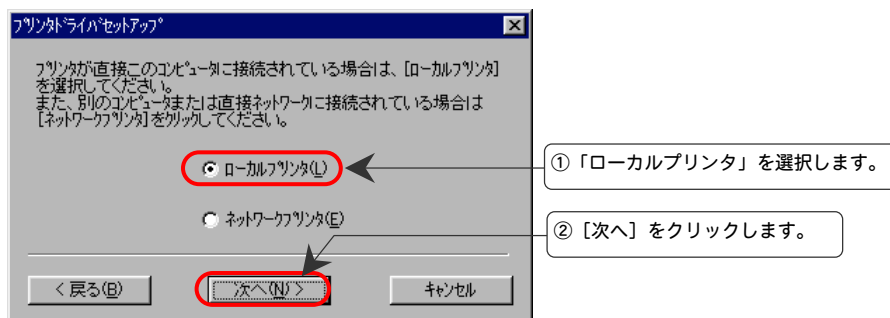
3. 「ソフトウェア使用許諾契約書」が表示されますので、内容を確認して［同意する］ボタンをクリックします。

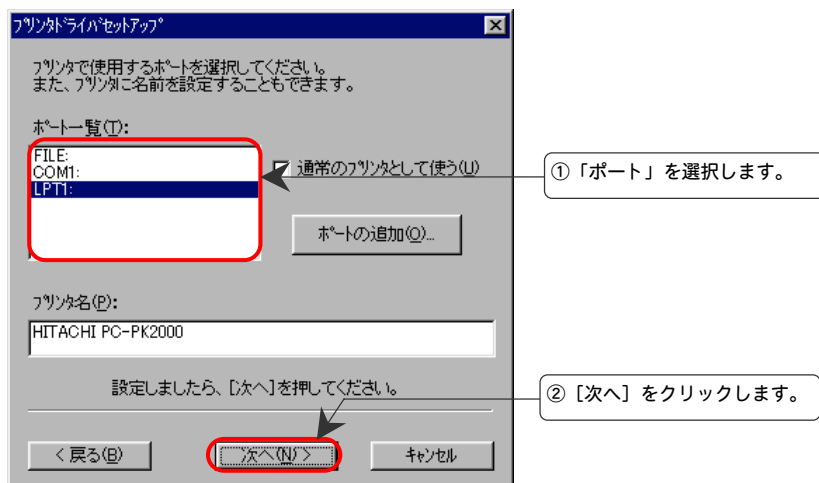
- ソフトウェア使用許諾契約書に同意しないとドライバのインストールはできません。

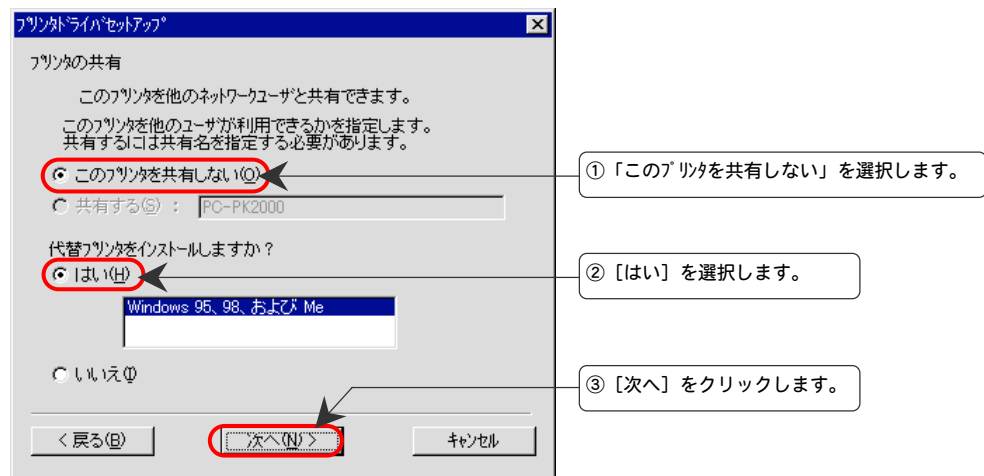
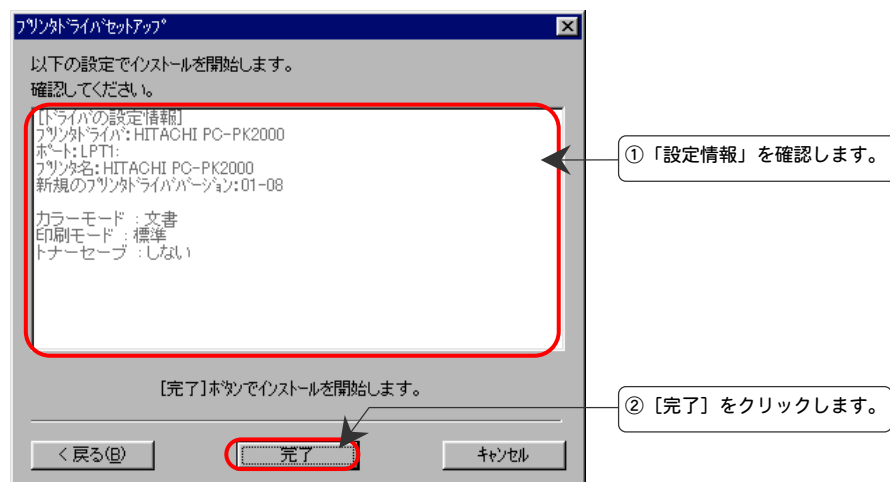
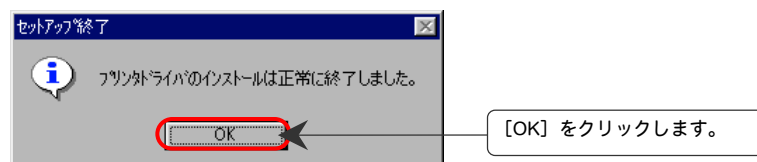
お願い

4. 以降、プリンタドライバセットアップ画面に従いインストールを行います。プリンタ一覧から「HITACHI PC-PK2000」を選択し、［次へ>］ボタンをクリックします。

5. 「カラーモード」、「トナーセーブ」、「印刷モード」の設定を変更する画面を表示します。変更する場合は「■初期値変更手順」を参照してください。選択後［次へ>］ボタンをクリックします。ここでは「製品出荷時の設定をそのまま使う」を選択します。

6. プリンタの接続形態を選択します。直接ローカル接続されているプリンタや、オペレーションシステムの lpr または PrintMonitor 等のポートで直接ネットワークに接続されているプリンタへ設定を行う場合は、ローカルプリンタを選択してください。ネットワーク上の他のコンピュータにある共有プリンタに対する設定を行う場合は、ネットワークプリンタを選択してください。但し、このときに対象とするプリンタドライバのセットアップは、ローカルコンピュータ上の該当するプリンタドライバに関する設定となります。ここではローカルプリンタを接続します。

お願い

- ネットワークプリンタを選択した場合、ネットワーク上のコンピュータ及びプリンタが検索され、ツリー形式で表示されます。ご使用するコンピュータ及び共用プリンタをクリックし、選択してください。ネットワーク環境によっては検索に時間がかかる場合があります。

7. 使用するポートを選択し、［次へ(N)］をクリックします。Windows 95/98/Me をお使いの方は手順 9 へお進みください。

- LAN 接続で印刷する場合などは、ポート一覧にご使用するポートがない場合があります。その場合、ポートの追加でポートを作成して設定を行ってください。LAN 接続に関する詳細は「LAN ポート取扱説明書」をご覧ください。(LAN ポート取扱説明書はプリンタ付属の CD-ROM 内(¥¥LAN)に格納されています。)

8. Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP または Windows Server 2003 をお使いの場合、プリンタの共有、代替プリンタのインストールを設定します。用途に応じて設定をします。ここでは、プリンタの共有を「共有しない」、代替プリンタのインストールを「はい」に設定します。

9. 設定情報の確認画面が表示されます。［完了］をクリックします。

10. インストールが終了すると、下記メッセージが表示されます。［OK］をクリックし、画面を終了させます。

2.2　プリンタの追加･更新インストール

操作手順

1. 日立ソフトウェアセットアップの CD-ROM を CD-ROM ドライブへセットすると、以下の画面を表示します。［インストール／アンインストール］ボタンをクリックします。

お願い

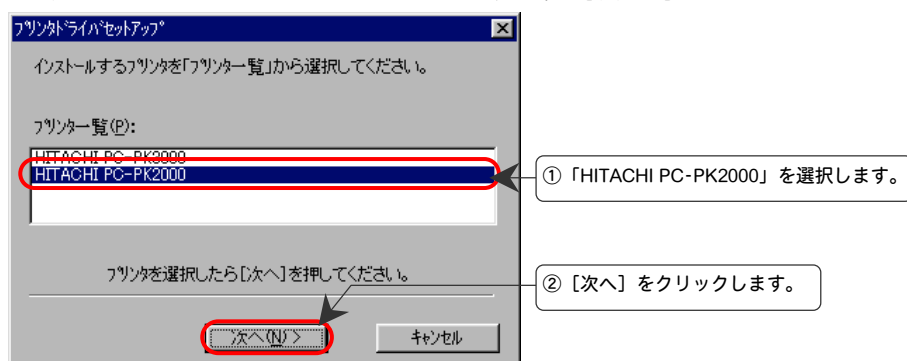
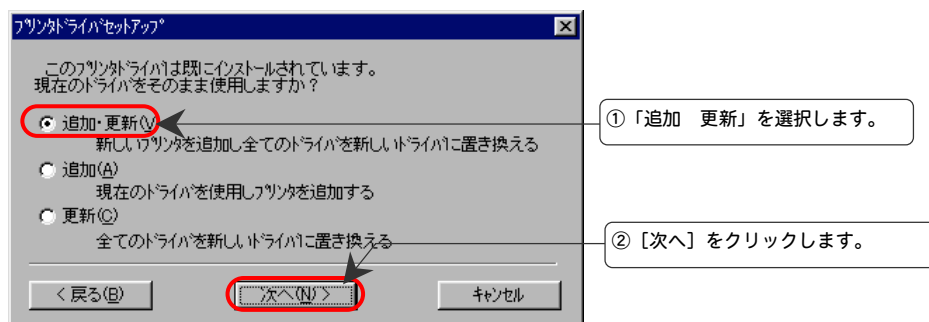
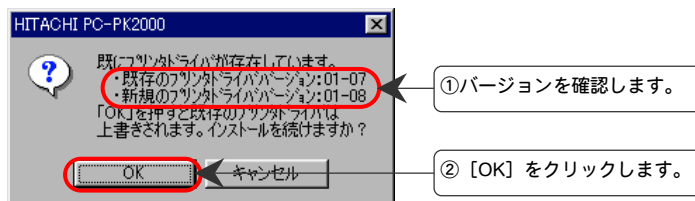
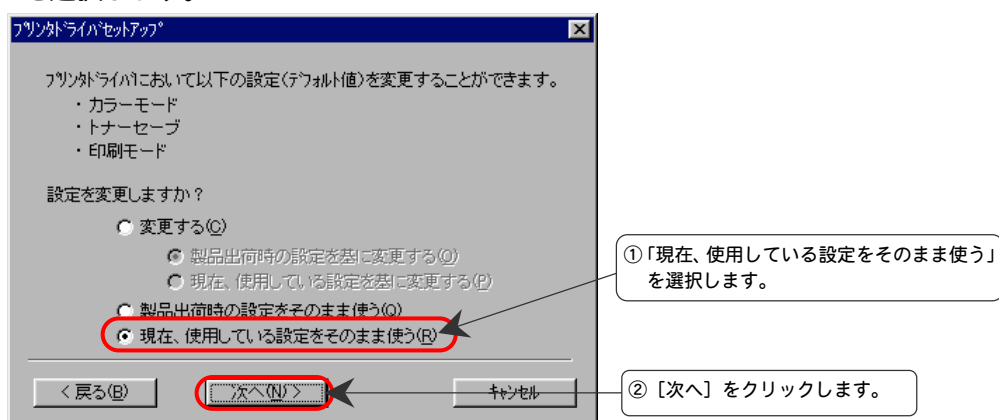
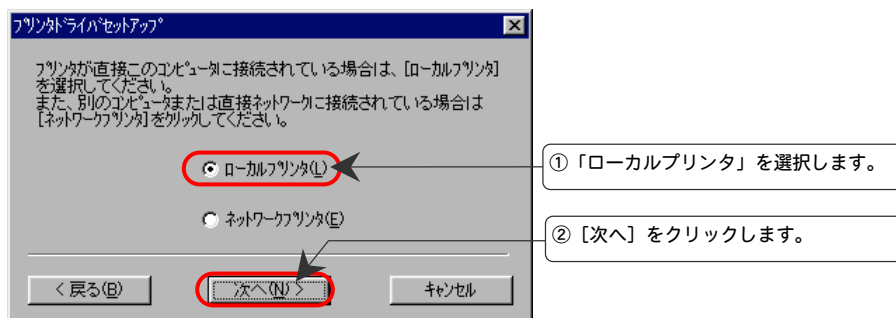
- 自動的に CD-ROM メニューが表示されない場合は、CD-ROM 内のルートディレクトリにある「Autorun.exe」をダブルクリックして CD-ROM メニューを起動させてください。

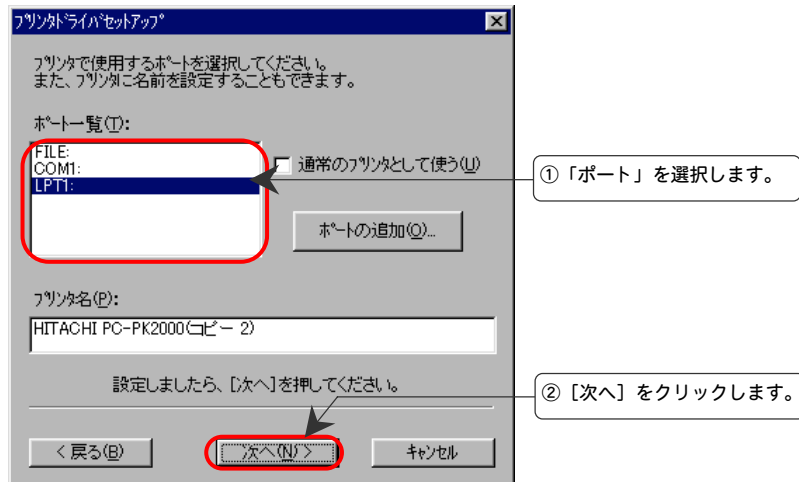
2. ［プリンタドライバ］ボタンをクリックします。

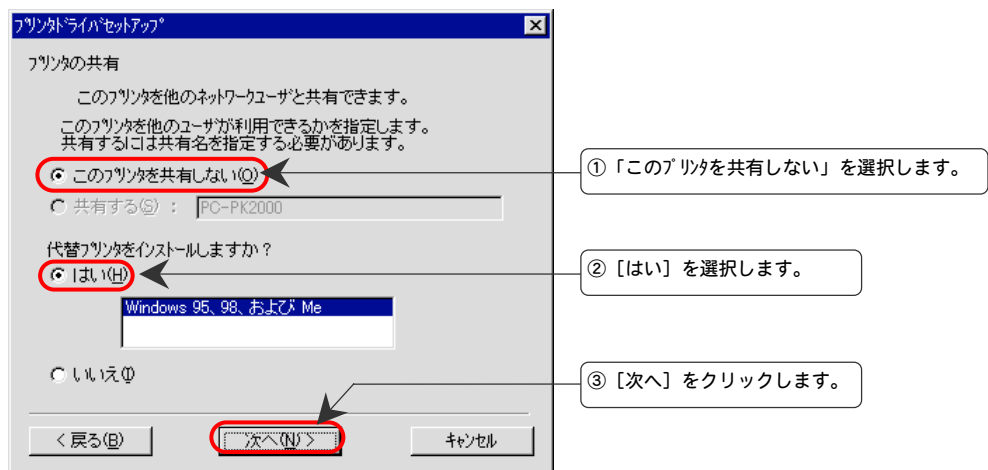
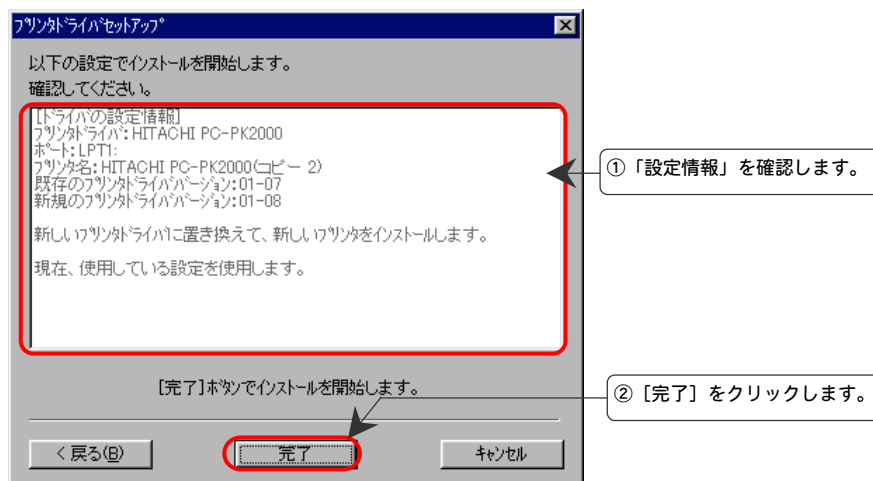
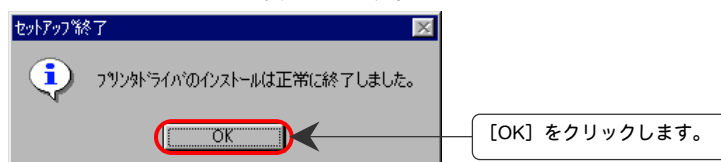
3. 「ソフトウェア使用許諾契約書」が表示されますので、内容を確認して［同意する］ボタンをクリックします。

お願い

- ソフトウェア使用許諾契約書に同意しないとドライバのインストールはできません。

4. 以降、プリンタドライバセットアップ画面に従いインストールを行います。プリンタ一覧から「HITACHI PC-PK2000」を選択し、［次へ>］ボタンをクリックします。

5. 既にプリンタドライバがありますので、以下のメッセージを表示します。用途に応じたラジオボタンをチェックし、［次へ>］ボタンをクリックします。ここでは「追加　更新」を選択します。

6. 既存のプリンタドライバのバージョンと新規のプリンタドライバのバージョンが表示されます。バージョンを確認して、［OK］ボタンをクリックします。（既存のプリンタドライババージョンは表示されない場合もあります。）

7. 「カラーモード」、「トナーセーブ」、「印刷モード」の設定を変更する画面が表示されます。変更する場合は「■初期値変更手順」を参照してください。選択後［次へ>］ボタンをクリックします。ここでは「現在、使用している設定をそのまま使う」を選択します。

8. プリンタの接続形態を選択します。直接ローカル接続されているプリンタや、オペレーションシステムの lpr または PrintMonitor 等のポートで直接ネットワークに接続されているプリンタへ設定を行う場合は、ローカルプリンタを選択してください。ネットワーク上の他のコンピュータにある共有プリンタに対する設定を行う場合は、ネットワークプリンタを選択してください。但し、このときに対象とするプリンタドライバのセットアップは、ローカルコンピュータ上の該当するプリンタドライバに関する設定となります。ここではローカルプリンタを接続します。

- ネットワークプリンタを選択した場合、ネットワーク上のコンピュータ及びプリンタが検索され、ツリー形式で表示されます。ご使用するコンピュータ及び共用プリンタをクリックし、選択してください。ネットワーク環境によっては検索に時間がかかる場合があります。

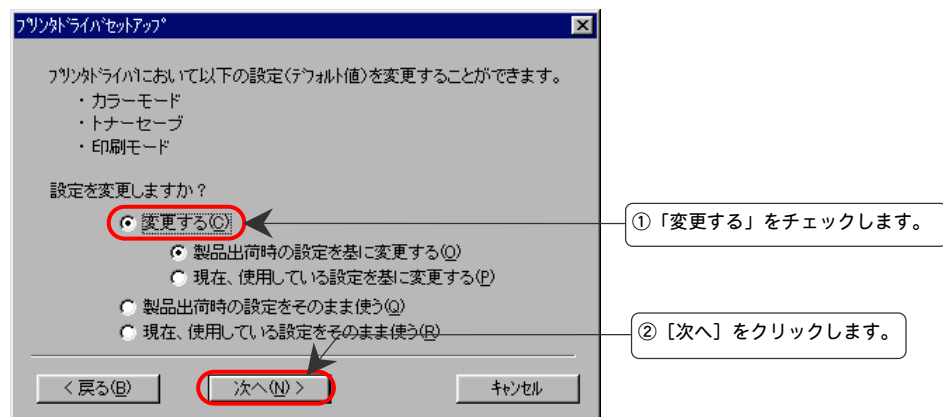
9. 使用するポートを選択し、［次へ(N)］をクリックします。Windows 95/98/Me をお使いの方は手順 11 へお進みください。

- LAN 接続で印刷する場合などは、ポート一覧にご使用するポートがない場合があります。その場合、ポートの追加でポートを作成して設定を行ってください。LAN 接続に関する詳細は「LAN ポート取扱説明書」をご覧ください。(LAN ポート取扱説明書は CD-ROM(¥¥LAN)に格納されています。）
- プリンタが既存にある場合、そのプリンタ名を入力することはできません。新規のプリンタ名を入力してください。本設定を行うと既存にあるプリンタも今回バージョンアップするプリンタドライバのバージョンに更新されます。

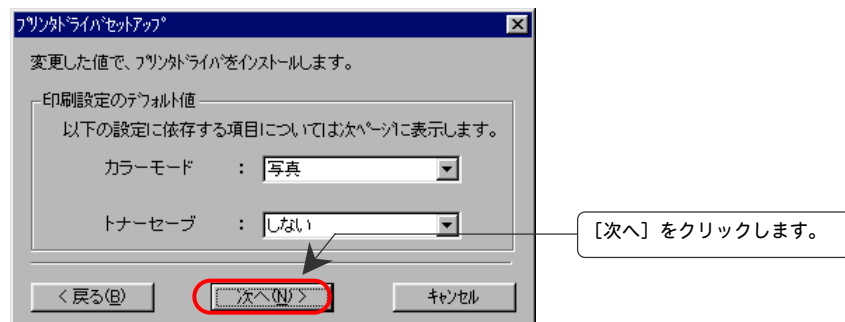
10. Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP または Windows Server 2003 をお使いの場合、プリンタの共有、代替プリンタのインストールを設定します。用途に応じて設定を変更します。ここでは、プリンタの共有を「共有しない」、代替プリンタのインストールを［はい］に設定します。

11. 設定情報の確認画面が表示されます。［完了］をクリックします。

12. インストールが終了したメッセージが表示されます。［OK］ボタンをクリックしてインストールを終了します。

■初期値変更手順

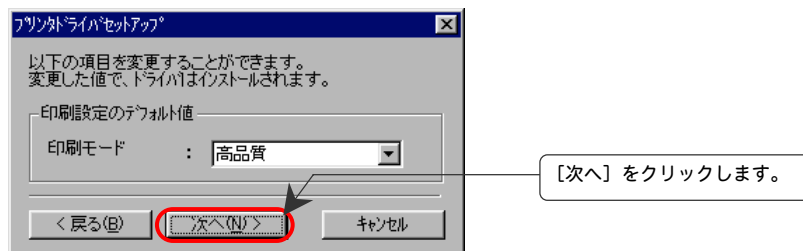
プリンタドライバのインストール時に「カラーモード」、「トナーセーブ」、「印刷モード」の３種類について初期値を設定することができます。
例として、カラーモードを「写真」、トナーセーブを「しない」、印刷モードを「高品質」に設定する手順を以下に示します。

操作手順

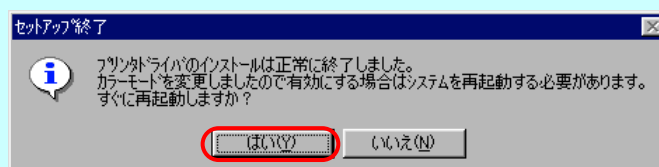
1. 「2.1 新規にインストール」または「2.2 プリンタの追加･更新インストール」手順に従いインストールを開始します。

2. インストールを進めていくと、「カラーモード」、「トナーセーブ」、「印刷モード」の設定を変更する画面が表示されますので、「変更する(C)」のラジオボタンをチェックし、［次へ>］をクリックします。

- 「製品出荷時の設定を基に変更する」とは、製品出荷時の初期値を手順２以降の画面に表示し、それを見ながら変更することを意味します。
- 「現在、使用している設定を基に変更する」とは、以前、本プリンタドライバをインストールした時の初期値を手順２以降の画面に表示し、それを見ながら変更することを意味します。

3. カラーモードは「写真」、トナーセーブは「しない」を選択し、［次へ>］ボタンをクリックします。

4. 印刷モードは「高品質」を選択し、［次へ>］ボタンをクリックします。
以降、画面の指示に従って設定します。

メモ

- Windows 95/98/Me の場合、カラーモードで「モノクロ」を選択した場合は、印刷モードは「標準」、「高品質」のどちらかの選択となります。

お願い

- カラーモードを変更した場合、システムの再起動が必要です。
［はい］ボタンをクリックして、システムを再起動してください。

3．プリンタフォルダからインストール

ここではオペレーションシステムの「プリンタ」または「プリンタと FAX」フォルダからのインストール手順を説明します。

- 添付 CD-ROM のバージョンによってはプリンタドライバの格納ディレクトリが異なります。各オペレーションシステムのプリンタドライバは添付 CD-ROM 内の「はじめに.txt」を参照して確認できます。

3.1　Windows 95/98/Me **の場合**

インストール手順

1. タスクバーのスタートから「設定」－「プリンタ」を選択します。

2. 「プリンタの追加」のアイコンをダブルクリックします。

3. 以降、画面の指示に従ってインストールを続けます。

4. プリンタの接続先を選択します。

5. プリンタドライバの選択では［ディスク使用］ボタンをクリックします。

6. 本プリンタドライバの CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、「D:¥Driver¥Win9x_Me¥PK2000」を指定して［OK］ボタンをクリックします。

7. 「プリンタ」一覧で「HITACHI PC-PK2000」が選択されているのを確認し、［次へ］ボタンをクリックします。

8. 使用するポートを選択します。

9. プリンタ名を入力します。特に必要がない限り、初期値のままご使用ください。

10. 印字テストをするかを選択します。

11. インストールが終了すると、本プリンタアイコンが追加されます。

3.2　Windows NT 4.0 の場合

インストール手順

1. タスクバーのスタートから「設定」－「プリンタ」を選択します。
2. 「プリンタの追加」のアイコンをダブルクリックします。
3. プリンタの管理を選択します。
4. 使用するポートを選択します。
5. プリンタドライバの選択では［ディスク使用］ボタンをクリックします。
6. 本プリンタドライバの CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、「D:¥Driver¥WinNT40¥PK2000」を指定して［OK］ボタンをクリックします。
7. 「プリンタ」一覧で「HITACHI PC-PK2000」が選択されているのを確認し、［次へ］ボタンをクリックします。
8. プリンタ名を入力します。特に必要がない限り、初期値のままご使用ください。
9. プリンタの共有について設定します。
10. テストページを印刷するかを選択します。
11. インストールが終了すると、本プリンタアイコンが追加されます。

3.3　Windows 2000 の場合

インストール手順

1. タスクバーのスタートから「設定」－「プリンタ」を選択します。

2. 「プリンタの追加」のアイコンをダブルクリックします。

3. 以降、画面の指示に従ってインストールを続けます。

4. プリンタがどのように接続しているかを選択します。

5. 使用するポートを選択します。

6. プリンタドライバの選択では［ディスク使用］ボタンをクリックします。

7. 本プリンタドライバの CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、
「D:¥Driver¥Win2000¥PK2000」を指定して［OK］ボタンをクリックします。

8. 「プリンタ」一覧で「HITACHI PC-PK2000」が選択されているのを確認し、［次へ］ボタンをクリックします。

9. プリンタ名を入力します。特に必要がない限り、初期値のままご使用ください。

10. プリンタの共有について設定します。

11. テストページを印刷するかを選択します。

12. プリンタの追加ウィザードを完了させます。［完了］ボタンをクリックします。

13. 「デジタル署名がみつかりませんでした」というメッセージが表示されますが、そのまま［はい］をクリックします。ファイルのコピーが始まります。

14. インストールが終了すると、本プリンタアイコンが追加されます。

3.4　Windows XP/Server 2003 の場合

インストール手順

1. タスクバーのスタートから「プリンタと FAX」を選択します。
（Windows XP Home Edition をお使いの場合は、タスクバーのスタートから「コントロールパネル」－「プリンタと FAX」を選択。）

2. ファイルメニューの「プリンタの追加」を選択します。

3. プリンタの追加ウィザードが開始されます。［次へ］ボタンをクリックします。

4. 使用するプリンタの種類を指定します。

5. ポートの選択をします。

6. プリンタソフトウェアのインストールでは［ディスク使用］ボタンをクリックします。

7. 本プリンタドライバの CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、「D:¥Driver¥WinXP¥PK2000」を指定して［OK］ボタンをクリックします。

8. 「プリンタ」一覧で「HITACHI PC-PK2000」が選択されているのを確認し、「次へ」ボタンをクリックします。

9. プリンタ名を入力します。特に必要がない限り、初期値のままご使用ください。

10. プリンタの共有について設定します。

11. テストページを印刷するかを選択します。

12. プリンタ追加ウィザードを完了させます。［完了］ボタンをクリックします。

13. ハードウェアのインストール画面が表示されますが、そのまま［続行］ボタンをクリックします。ファイルのコピーが始まります。

14. インストールが終了すると、本プリンタアイコンが追加されます。

第３章　プリンタドライバの設定方法

プリンタの機能の設定はプリンタドライバで行います。プリンタドライバで印刷の設定をするためにはプリンタのプロパティを開きプリンタプロパティの各シート上で印刷条件を設定します。プロパティを開くには２種類の方法があります。

- アプリケーションソフトから開く
- プリンタフォルダから開く

1．プロパティの開き方

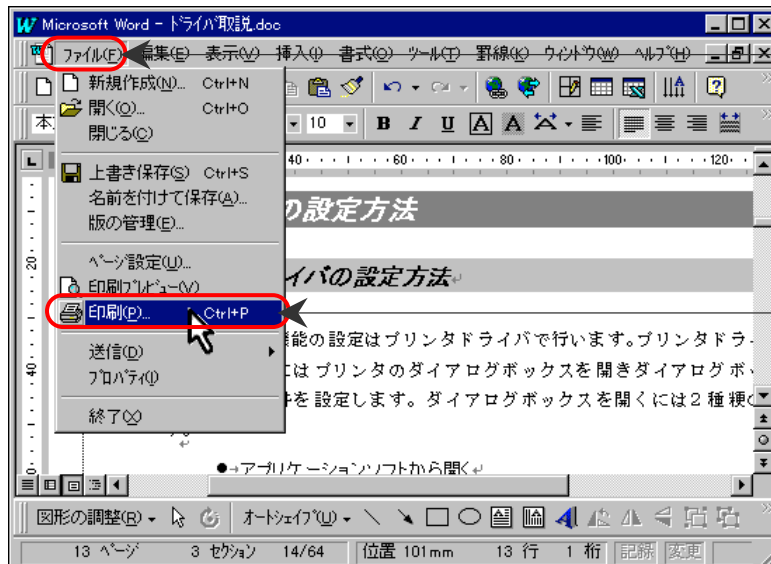
1.1　アプリケーションソフトから開く

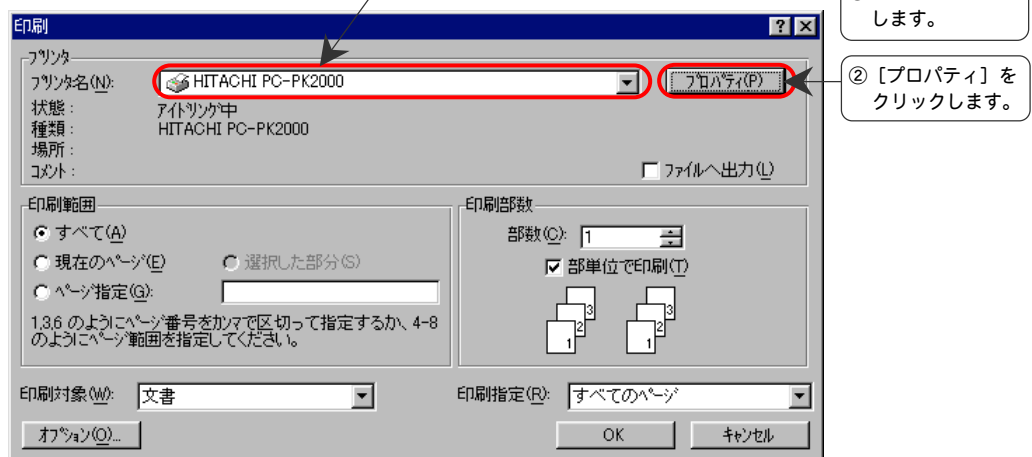
アプリケーションソフトからプリンタのプロパティを開く方法は、アプリケーションソフトにより異なります。詳しくは各アプリケーションソフトの説明書を参照してください。
ここでは、Microsoft Word 97 の場合を例に説明します。

メモ

- 通常、プリンタプロパティを開くにはアプリケーションの「ファイル」－「印刷」や「ファイル」－「ページ設定」から開きます。アプリケーションからプリンタプロパティを開けない場合は「1.2 プリンタフォルダから開く」を参照してください。

操作手順

1. Microsoft Word 97 のメニューバーの「ファイル(F)」－「印刷(P)」を選択します。

▼「印刷」のダイアログボックスが表示されます。

2. 「プリンタ名(N)」に本プリンタ名が選択されていることを確認し、［プロパティ(P)］ボタンをクリックします。

▼「HITACHI PC-PK2000 のプロパティ」が表示されます。

3. 各シートで詳細設定をします。

1.2　プリンタフォルダから開く

プリンタプロパティをアプリケーションソフトから開くことができない場合や印刷の標準設定を行う場合は、「プリンタ」フォルダまたは「プリンタと FAX」フォルダからプリンタドライバを設定します。

Windows 95/98/Me	Windows NT 4.0	Windows 2000	Windows XP/ Server 2003
タスクバーのスタート ↓ 設定 ↓ 「プリンタ」フォルダ ↓ 本プリンタアイコン ↓ 「ファイル」メニュー ↓ *プロパティ*	タスクバーのスタート ↓ 設定 ↓ 「プリンタ」フォルダ ↓ 本プリンタアイコン ↓ 「ファイル」メニュー ↓ *ドキュメントの既定値*	タスクバーのスタート ↓ 設定 ↓ 「プリンタ」フォルダ ↓ 本プリンタアイコン ↓ 「ファイル」メニュー ↓ *印刷設定*	タスクバーのスタート ↓ コントロールパネル（Home Edition の場合） ↓ 「プリンタと FAX」フォルダ ↓ 本プリンタアイコン ↓ 「ファイル」メニュー ↓ *印刷設定*

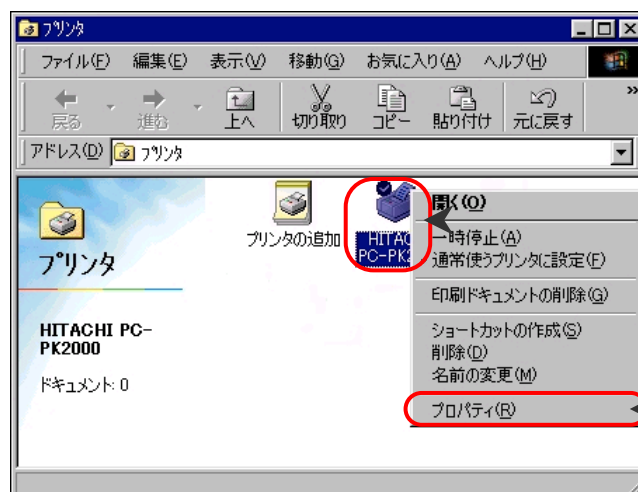
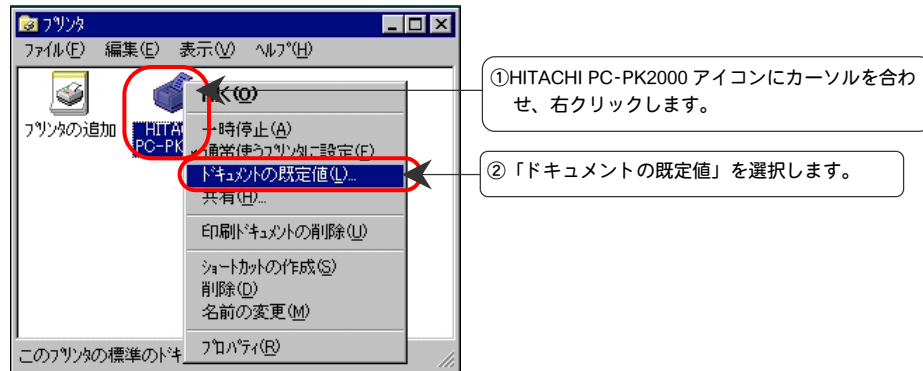
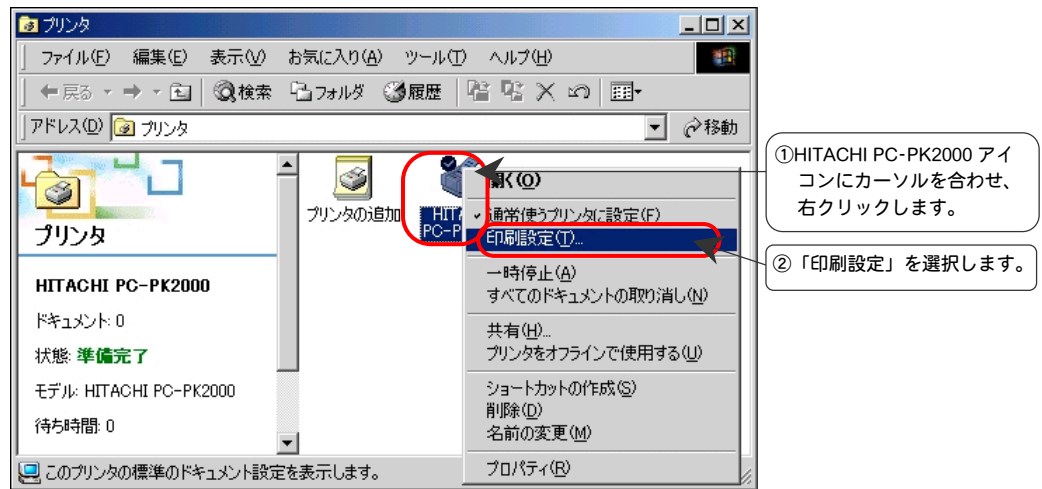
操作手順

1. 「スタート」メニューから「設定」－「プリンタ」または「プリンタと FAX」を選択します。

メモ

• Windows XP Home Edition の場合は、「スタート」－「コントロールパネル」－「プリンタと FAX」を選択します。

2. 「プリンタ」フォルダ、または「プリンタと FAX」フォルダで、本プリンタ（HITACHI PC-PK2000）のアイコンを選択して、ファイルメニューから、Windows 95/98/Me の場合は「プロパティ」を、Windows NT 4.0 の場合は「ドキュメントの既定値」を、Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合は「印刷設定」を選択します。

【Windows 95/98/Me の場合】

【Windows NT 4.0 の場合】

【Windows 2000/XP/Server 2003 の場合】

▼「HITACHI PC-PK2000 のプロパティ」が表示されます。

3. 各シートで詳細設定をします。

2．プリンタドライバの詳細設定

2.1　用紙サイズ　印刷方向の設定

印刷する用紙サイズを設定します。ドロップダウンリストボックスから目的の用紙サイズを選択します。使用可能な用紙サイズは次の通りです。（1inch=25.4mm）

また、用紙に対して横向きに又は縦向きに印刷するかを指定します。「印刷方向」のチェックボックスの縦又は横を選択します。回転のチェックボックスをオンにすると 180 度回転して印刷されます。チェックボックスをオフにすると正立で印刷されます。

メモ

- 印刷方向アイコンの下数字は、「用紙ｻｲｽﾞ」、「印刷ｻｲｽﾞ」、「ﾚｲｱｳﾄ」の設定情報から決定された縮小率です。

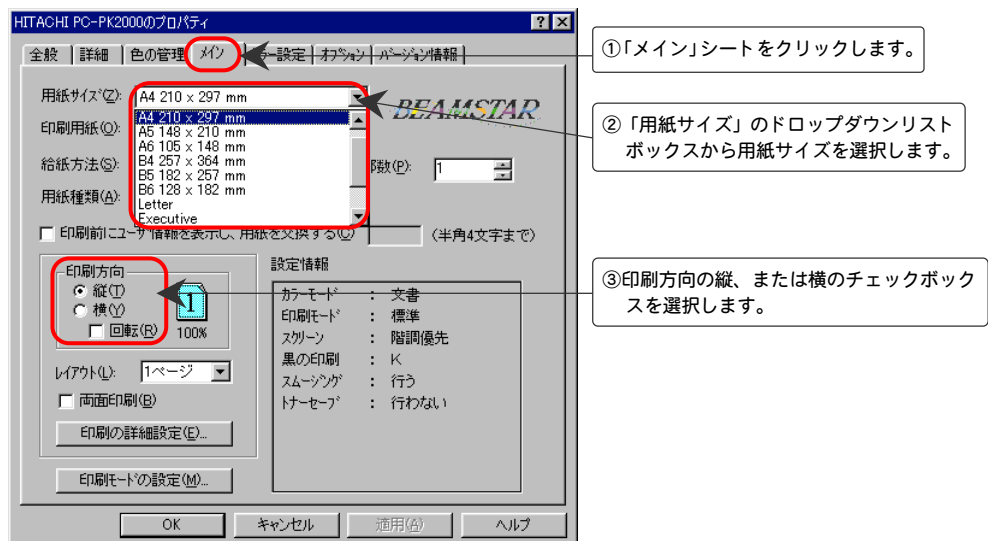
- A3　: 297×420mm
- A4　: 210×297mm
- A5　: 148×210mm
- A6　: 105×148mm
- B4　: 257×364mm
- B5　: 182×257mm
- B6　: 128×182mm
- Letter　: 215.9×279.4mm
- Executive　: 184.2×266.7mm
- B5 ISO　: 176×250mm
- ﾊｶﾞｷ　: 100×148mm
- ﾕｰｻﾞ定義ｻｲｽﾞ :幅(104.8～215.9mm)×長さ(220.0～297.0mm)

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「メイン」シートの「用紙サイズ」で目的の用紙サイズを選択します。

3. 「印刷方向」で縦　横を選択します。

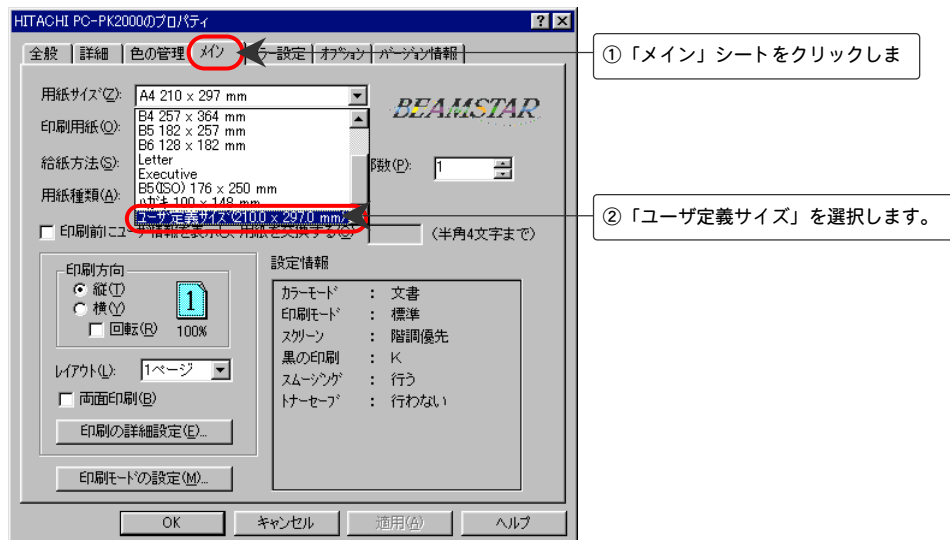
メモ

- 用紙カセット（カセット 1）にハガキ用紙をセットするにはハガキアダプタが必要です。

2.2　ユーザ定義用紙の設定

ユーザ独自の用紙サイズを設定することができます。
設定範囲は幅（104.8～215.9 ㎜）、長さ（220.0～297.0 ㎜）です。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「メイン」シートの用紙サイズで「ユーザ定義サイズ」を選択すると、「ユーザ定義用紙サイズ」のダイアログボックスが表示されます。

3. 「ユーザ定義用紙サイズ」ダイアログボックスが表示されますので、幅、長さ、単位を設定します。

2.3　印刷用紙の設定

用紙サイズと印刷用紙に応じて縮小印刷をすることができます。使用可能な印刷用紙は用紙サイズにより変わります。ただし、100%以上の倍率（A4 サイズから A3 サイズのような拡大印刷）の印刷は 100%で印刷されます。
用紙サイズが A3、A5、A6 のときに印刷用紙が「用紙サイズに従う」の場合、A4 の用紙に印刷を行います。用紙サイズが B4、B6 のときに印刷用紙が「用紙サイズに従う」の場合、B5 の用紙に印刷を行います。印刷時の縮小率は印刷方向のアイコンの下に表示されます。

用紙サイズ	印刷サイズ
A4	用紙サイズに従う、A4、B5、ハガキ
A3、A5、A6、B4、A5、B6	用紙サイズに従う、A4、B5
Letter	用紙サイズに従う、Lette r 、A4
Executive	用紙サイズに従う、Executive
B5(ISO)	用紙サイズに従う、B5(ISO)
ハガキ	用紙サイズに従う、ハガキ
ユーザ定義サイズ	用紙サイズに従う

お願い

- Executive、ユーザ定義サイズ、ハガキの用紙サイズで印刷する場合は、給紙部をカセット 1 にして印刷してください。
- ハガキは専用のアダプタが必要です。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「メイン」シートの印刷用紙で印刷する用紙を選択します。

2.4　給紙方法の設定

印刷する用紙をどのカセットから印刷するかを設定します。ドロップダウンリストボックスから目的の給紙方法を選択します。選択できる給紙方法は以下のとおりです。

- カセット１
- カセット２
- 自動選択

- 普通紙以外の用紙種類をカセット１以外から印刷することはできません。
- Executive、ユーザ定義サイズ、ハガキの用紙サイズで印刷する場合は、給紙部をカセット１にして印刷してください。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「メイン」シートの「給紙方法」で目的の給紙方法を選択します。

2.5　用紙種類の変更

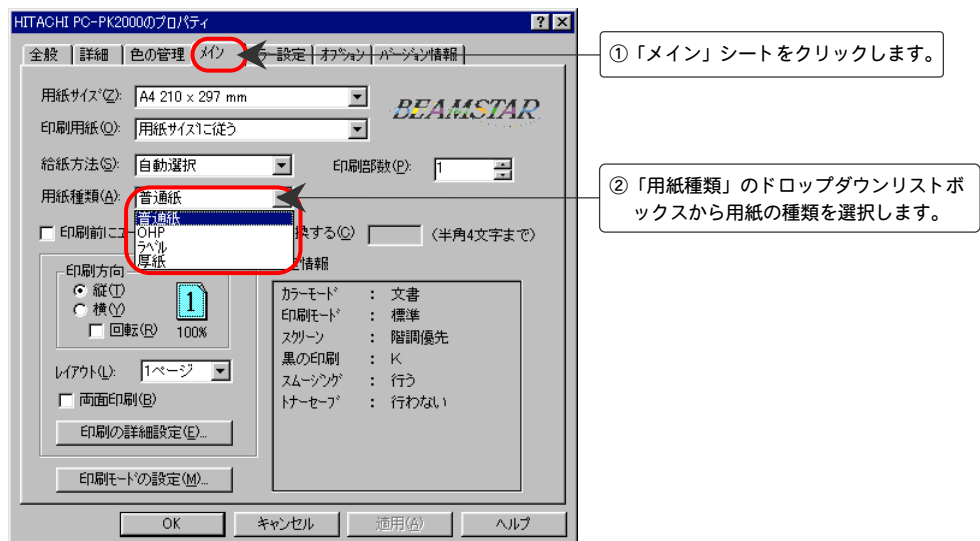
印刷する際の用紙の種類を設定します。用紙種類の指定と実際にカセットにセットされた印刷媒体が異なった場合、トナーがはがれる　OHP 投影時にくすむなどの印刷品質系のトラブルが発生する場合がありますので、カセットにセットされている用紙種類を設定してください。
選択できる用紙種類は以下の通りです。

- 普通紙
- OHP
- ラベル
- 厚紙

- OHP、ラベル、厚紙を指定してすると、給紙方法の設定にかかわらず、カセット 1 から印刷されます。これらの用紙種類はカセット 1 に給紙してください。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「メイン」シートの用紙種類で目的の用紙種類を選択します。

2.6　2 ページ･4 ページ印刷

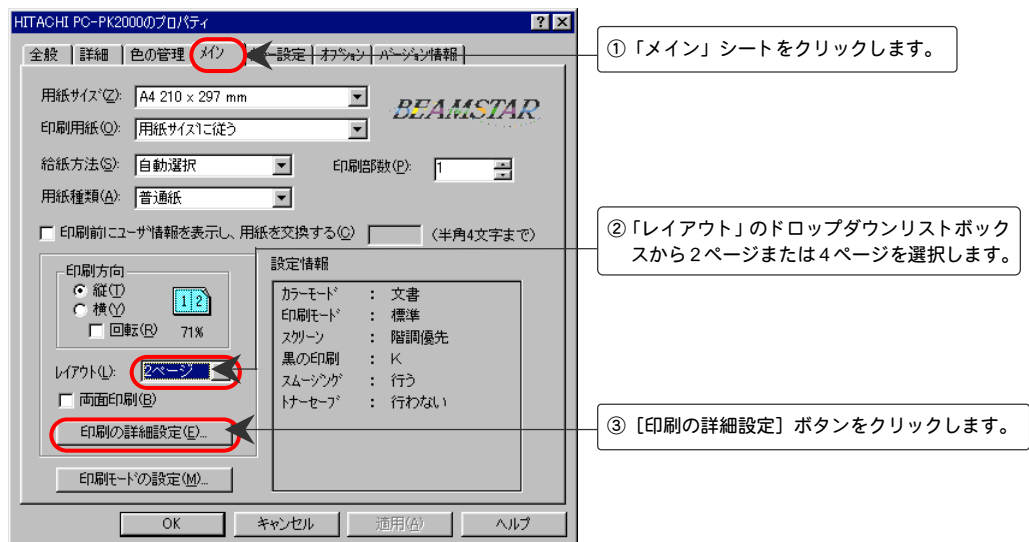
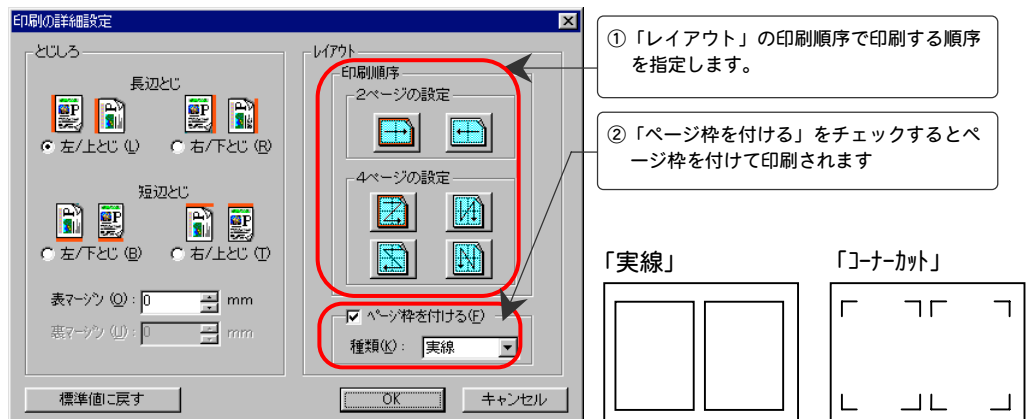
2 ページの原稿や、4 ページの原稿を並べて 1 枚の用紙に縮小印刷することができます。また、印刷詳細の設定ボタンをクリックすると、印刷の順序を設定することができます。
用紙サイズが Letter、Executive、B5(ISO)、ハガキ、ユーザ定義サイズを指定した場合、2 ページ　4 ページ印刷はできません。

- OHP、ラベル、厚紙を指定してすると、給紙方法の設定にかかわらず、カセット 1 から印刷されます。これらの用紙種類はカセット 1 に給紙してください。
- レイアウトが 2 ページのときの印刷順序は、印刷方向が縦の場合のみ設定できます。印刷方向が横の場合、印刷順序は上から下への固定です。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. メインシートの「レイアウト」で 2 ページまたは 4 ページを選択します。

3. 印刷順序を設定します。［印刷の詳細設定］ボタンをクリックします。

4. 「レイアウト」の「印刷順序」で印刷する順序のアイコンを選択します。また、ページ枠を付けるのチェックボックスをオンにするとページ枠を付けて印刷ができます。「実線」と「コーナーカット」から選べます。

2.7　両面印刷

用紙の裏　表の両面に印刷できます。また、両面印刷をするにはとじしろを設定します。綴じる辺に合わせて長辺とじ、短辺とじを設定します。選択できるとじしろの位置は以下の通りです。

- 長辺とじの「左／上とじ」
- 長辺とじの「右／下とじ」
- 短辺とじの「左／下とじ」
- 短辺とじの「右／上とじ」

- 印刷する用紙がハガキ　ユーザ定義サイズ　OHP　ラベルの場合は両面印刷が無効となり、片面に印刷されます。

- A3 用紙でカラー高品質モードで両面印刷を行うにはプリンタに増設メモリが必要です。増設メモリが装着されていないまま両面印刷指定をしても片面で印刷されます。その場合、印刷モードを標準または速度優先にして印刷を行ってください。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「メイン」シートの「両面印刷」のチェックボックスをオンにします。

3. とじしろを指定します。［印刷の詳細設定］ボタンをクリックします。

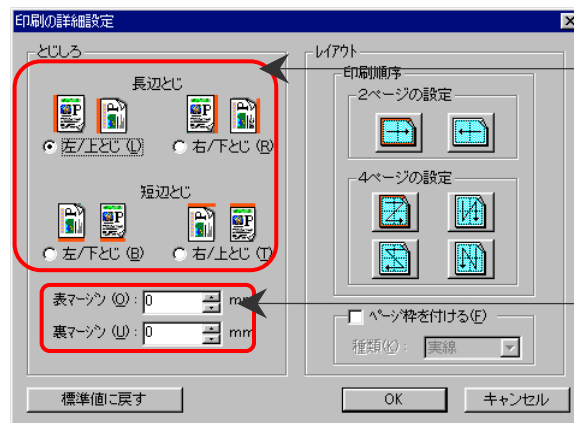
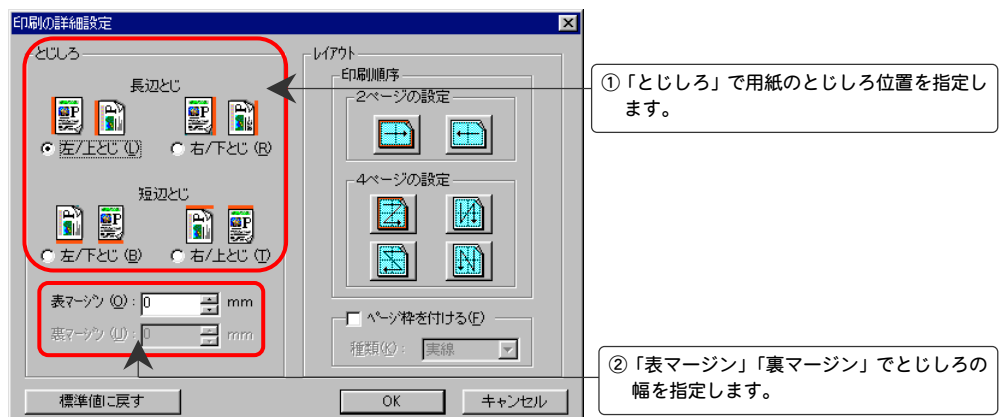
4. とじしろで用紙のとじしろ位置を指定します。また、マージンでとじしろの幅を設定します。

2.8　とじしろを付けて印刷

とじしろを付けて印刷すると、印刷原稿を移動させ、印刷物の片側に余白を作ります。「とじしろ」で用紙のどこにとじしろを付けるかを指定します。また、「表マージン」、「裏マージン」で、用紙の表面、裏面に対するとじ位置の基準の移動量を設定できます。設定範囲は-60mm～+60mm で、1mm 刻みで設定できます。
「裏マージン」は両面印刷時の裏面に対するマージンの設定です。両面印刷のチェックボックスがオフのときは無効となります。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「メイン」シートの［印刷の詳細設定］ボタンをクリックします。

3. とじしろで用紙のとじしろ位置を指定します。また、表マージン、裏マージンでとじしろの幅を設定します。

- 「裏マージン」の設定はご使用のプリンタのファームウェアバージョンが 01-01 以降でないと動作致しません。プリンタのファームウェアバージョンが 01-01 より古いものの場合、表マージンで設定した値が裏面のとじしろのマージンとなります。
  ファームウェアバージョンはプリンタパネルの「テストプリント」－「コンフィグページ」で確認できます。

- 両面印刷でとじしろ「左/上とじ」、表マージン「50mm」、裏マージン「50mm」が設定されている場合、以下のようになります。

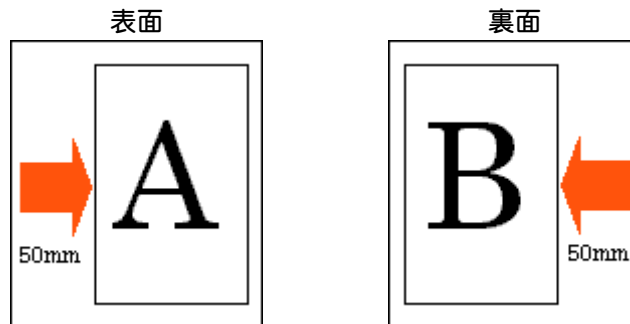
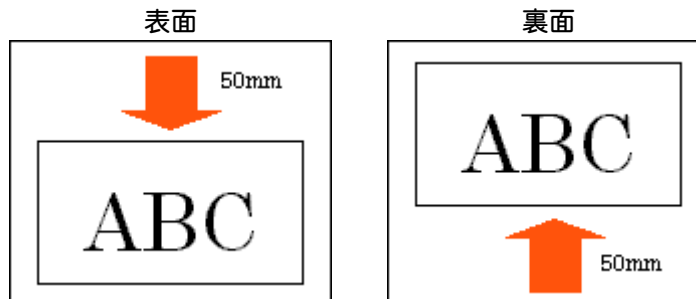
【左とじの場合】

表面

裏面

【上とじの場合】

表面

裏面

●アプリケーションの余白設定との関係

本機能はアプリケーションの余白とは無関係であり、とじ位置に対し印刷像をどれだけ移動するかを指定するものです。

例えば、MS-WORD で左余白 35 ㎜、右余白 20 ㎜のデータを表、裏マージン 0 ㎜で両面印刷する場合、裏面のとじ位置に対する余白は 20 ㎜となるため、表面の左余白 35 ㎜と 15 ㎜のずれが発生してしまいます。このような場合、裏マージンにずれ量 15 ㎜を設定することで表面と裏面の像の位置を合わせることができます。

2.9　印刷モードの設定

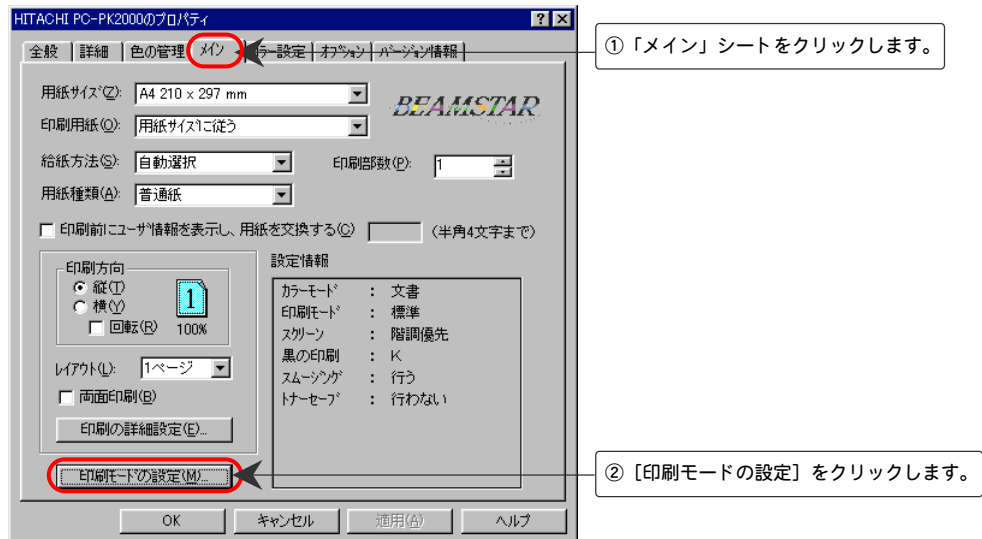
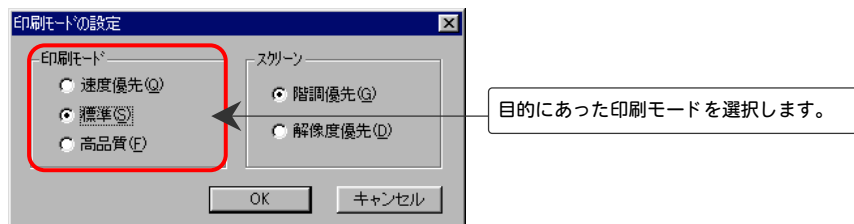
印刷目的に合った印刷モードを選択します。「速度優先」「標準」「高品質」から選択します。

印刷モード	説明
速度優先 *1	印刷速度を優先して印刷する印刷モードです。
標準	通常時の印刷で使用する印刷モードです。
高品質	印刷品質を優先して印刷する印刷モードです。

*1 ：Windows 95/98/Me は「カラー設定」シートのカラーモードでモノクロを選択しているときは無効となります。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「メイン」シートの［印刷ﾓｰﾄﾞの設定］ボタンをクリックします。

3. 印刷モードで目的の印刷モードを選択します。

2.10　スクリーンのモード設定

カラー印刷時のスクリーン線数の設定ができます。
「階調優先」、「解像度優先」から選択します。「カラーモード」でモノクロが選択されている場合は無効となります。

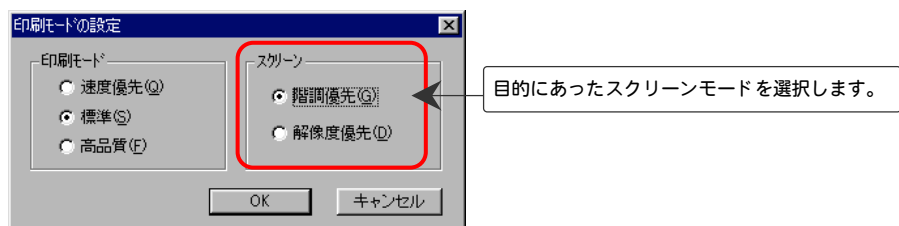
モード	説明
階調優先	標準のスクリーン線数で設定します。 グラデーションなどを滑らかにしたい場合使用します。
解像度優先	スクリーン線数を高く設定します。 細かい像などを鮮明にしたい場合使用します。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「メイン」シートの［印刷ﾓｰﾄﾞの設定］ボタンをクリックします。

3. スクリーンで目的のスクリーンモードを選択します。

お願い

- 解像度優先にしたとき、条件により色むら等印刷の品質が劣化するような場合があります。その場合は、階調優先を選択して印刷してください。
- 階調優先と解像度優先では若干色あいが異なります。特にうすいグレーなどは色が異なる場合があります。

メモ

- 解像度優先の機能はご使用のプリンタのファームウェアバージョンが 01-01 以降である必要があります。01-01 より古いファームウェアバージョンをご使用している場合は階調優先でご使用願います。ファームウェアバージョンはプリンタパネルの「テストプリント」－「コンフィグページ」で確認できます。

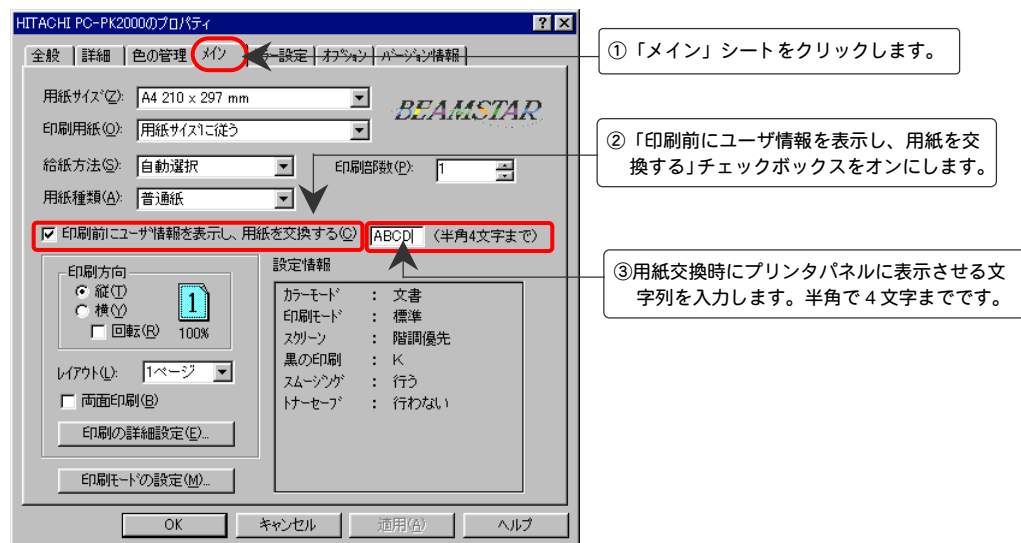
2.11　印刷前にユーザ情報を表示し、用紙を交換する

印刷ジョブ毎に用紙種類を交換したり、印刷するジョブの先頭でプリンタを一時停止したいときに設定します。プリンタが一時停止する際、ユーザ固有の情報をプリンタパネルに表示することができます。
用紙交換時にプリンタパネルにユーザ情報を表示したいときは、エディットボックスにユーザ情報の文字列を入力します。入力文字は、半角で４文字までです。以下に入力可能な文字列を示します。

<table>
<tr><th>文字種</th><th>文字列</th></tr>
<tr><td>数字</td><td>0～9</td></tr>
<tr><td>英大文字</td><td>A～Z</td></tr>
<tr><td>英小文字</td><td>a～z</td></tr>
<tr><td>記号</td><td>! " # $ % & ' ( ) * + - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { | } 。「 」、・ ー ゛ ゜</td></tr>
<tr><td>カタカナ</td><td>ｱ～ﾝ　ｧ ｨ ｩ ｪ ｫ ｬ ｭ ｮ ｯ</td></tr>
</table>

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「印刷前にユーザ情報を表示し、用紙を交換する」チェックボックスをオンにし、プリンタパネルに表示させる文字列を入力します。

2.12　カラーモードの設定

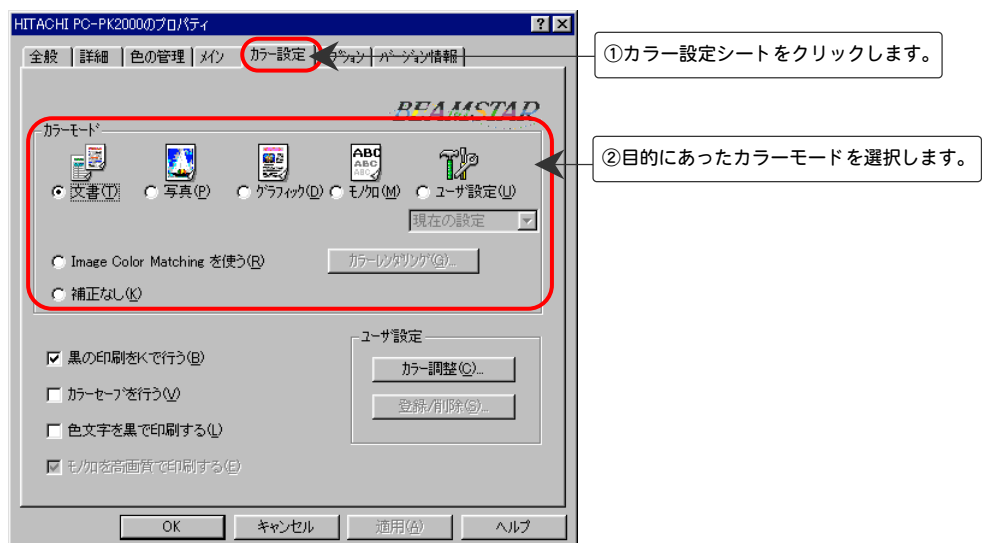
印刷用途に応じたカラーモードを選択することで、目的にあったカラー設定での印刷をすることができます。

項目	説明
文書	色付きの文字や線をくっきり印刷するカラーモードです。
写真	写真などのカラー画像をきれいに印刷するカラーモードです。
グラフィック	鮮やかな色合いで印刷するカラーモードです。
モノクロ	モノクロ印刷するカラーモードです。
ユーザ設定	ユーザがカラー設定したカラーモードです。ドロップダウンリストボックスから以下のカラーモードを選択します。 ● 現在の設定 ● ユーザが登録したカラー設定（ユーザ登録時）
Image Color Matching を使う	Windows のシステムの ICM を使用したカラー印刷が可能です。
補正なし	色の補正を必要としないときに選択します。

• 文書、写真、グラフィック、モノクロは通常印刷時のおすすめのカラーモードです。
「Image Color Matching を使う」は Windows 95 /98 /Me の機能ですが、現在未サポートです。補正なしと同等のカラーモードとなります。Windows NT /2000 /XP では表示されません。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

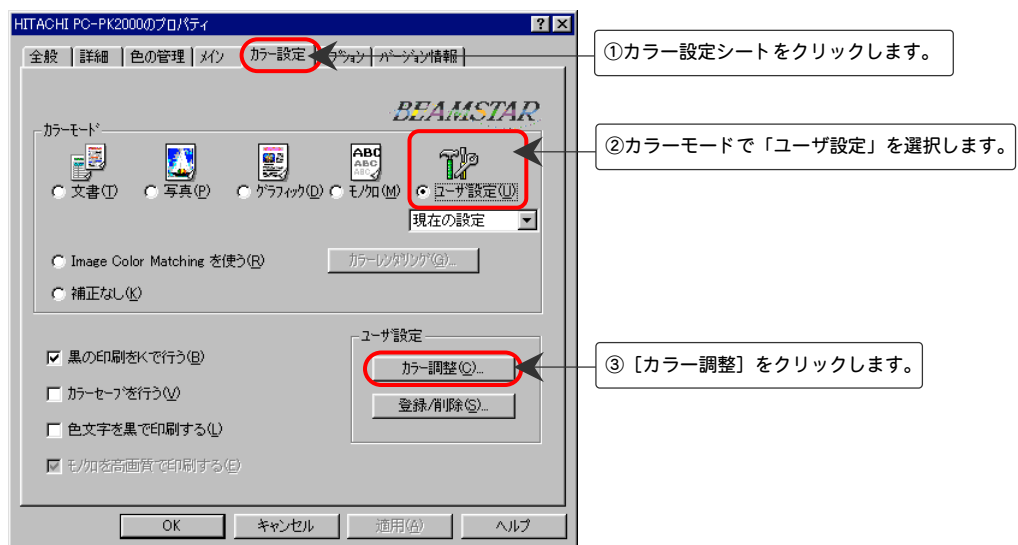
2. 「カラー設定」シートの「カラーモード」で目的にあったカラーモードを選択します。

2.13　カラーモードのユーザ設定

カラーモードをユーザ設定するときのカラー調整を行います。その他、各カラーモードでの濃度調整もカラー調整で行えます。ユーザ設定したカラーモードの登録は「2.14. ユーザ設定の登録/削除」を参照してください。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「カラーモード」で「ユーザ設定」を選択します。

3. ユーザ設定の［カラー調整］ボタンをクリックします。

4. カラー調整のプロパティが表示されますので、「色の調整」、「濃度調整」を行います。

◆色の調整

このシートでは表示サンプルを見ながら、明度、彩度、コントラスト、カラーバランスの調整を行います。

- Display が 256 色の場合、本シートの画質が劣ります。65536 色以上でご使用することをおすすめします。

操作手順

◆濃度調整

このシートでは印刷時の色の濃さを各色毎に設定できます。

- カラーモードでモノクロを選択しているときは、ブラックのみ濃度調整ができます。

操作手順

2.14　カラーモードのユーザ登録／削除

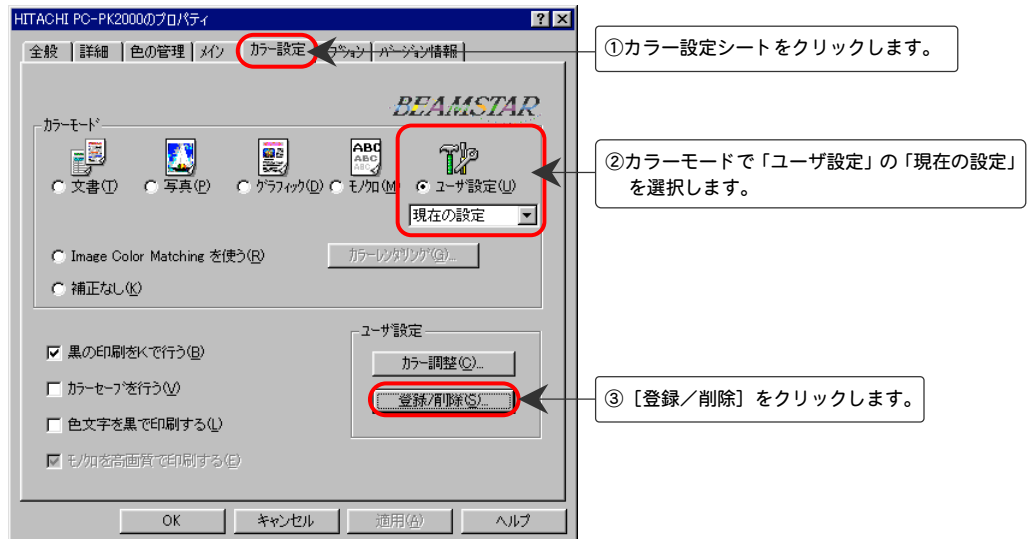
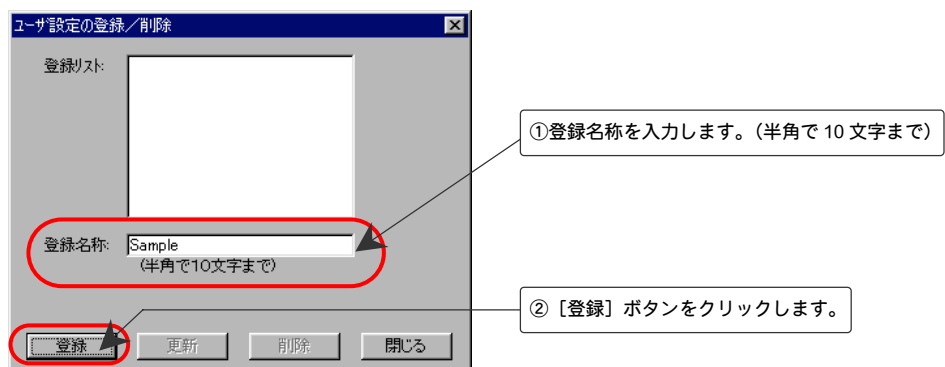
カラー調整で調整されたカラー設定を任意の名称をつけて登録することができます。ユーザが登録できる登録名称は半角 10 文字までの名称で、最大登録数は 10 個です。

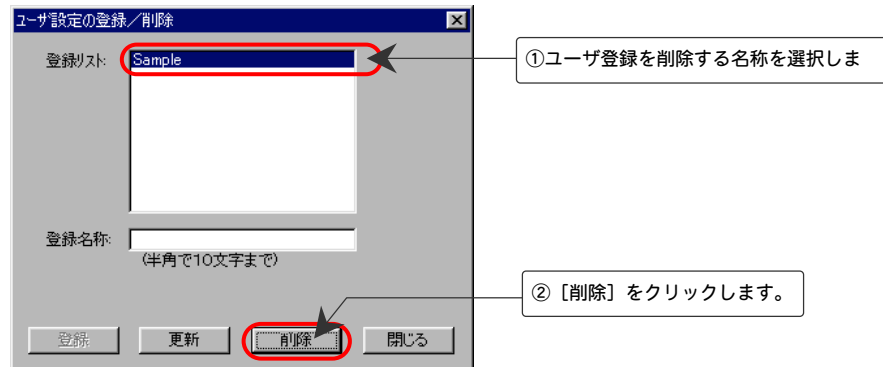
操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「カラーモード」で「ユーザ設定」の「現在の設定」を選択します。

3. カラー調整をします。詳細は「2.13. カラーモードのユーザ設定」を参照してください。

4. 「ユーザ設定」の［登録/削除］ボタンをクリックします。

5. 「ユーザ設定の登録／削除」画面の登録名称にカラー設定の名称を入力します。半角で 10 文字まで入力可能です。入力後、［登録］ボタンをクリックします。

6. ユーザ登録を削除する場合、登録リストから削除する名称を選択し、［削除］ボタンをクリックします。

メモ

- ［登録／削除］ボタンはカラーモードで「ユーザ設定」の「現在の設定」を選択しているときのみ有効となります。

2.15　黒の印刷をＫで行う

印刷データ中に黒色があった場合に黒を単色（黒）で表現するか重ね合わせ（シアン、マゼンタ、イエローの３色）で表現するかを設定します。
「黒の印刷をＫで行う」チェックボックスをオンにすると黒を単色で印刷します。
濃い色の画像データを印刷するとき、「黒の印刷をＫで行う＝オフ」とした方が良い印刷結果を得ることができる場合もあります。用途に合わせて選択してください。「黒の印刷をＫで行う」はデフォルトで設定されています。

- 黒色を３色で表現した場合、黒色の面積が多い大きな画像を印刷すると、トナーがはがれる場合あります。このようなときは「黒の印刷をＫで行う」を選択してください。

- カラーモードでモノクロを選択すると「黒の印刷をＫで行う」チェックボックスは無効になります。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「カラー設定」シートで「黒の印刷をＫで行う」チェックボックスをオンにします。

2.16　カラーセーブを行う

黒だけ標準で印刷し、黒以外の色印刷はトナーをセーブして印刷することで使用するカラートナー量を低減させて印刷することができます。

- カラーモードでモノクロを選択すると「カラーセーブを行う」チェックボックスは無効になります。また、本チェックボックスがオンの時はオプションシートの「トナーセーブ」のチェックボックスは無効になります。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「カラー設定」シートで「カラーセーブを行う(V)」チェックボックスをオンにします。

2.17　色文字を黒で印刷する

色文字をベタ黒で印刷を行います。

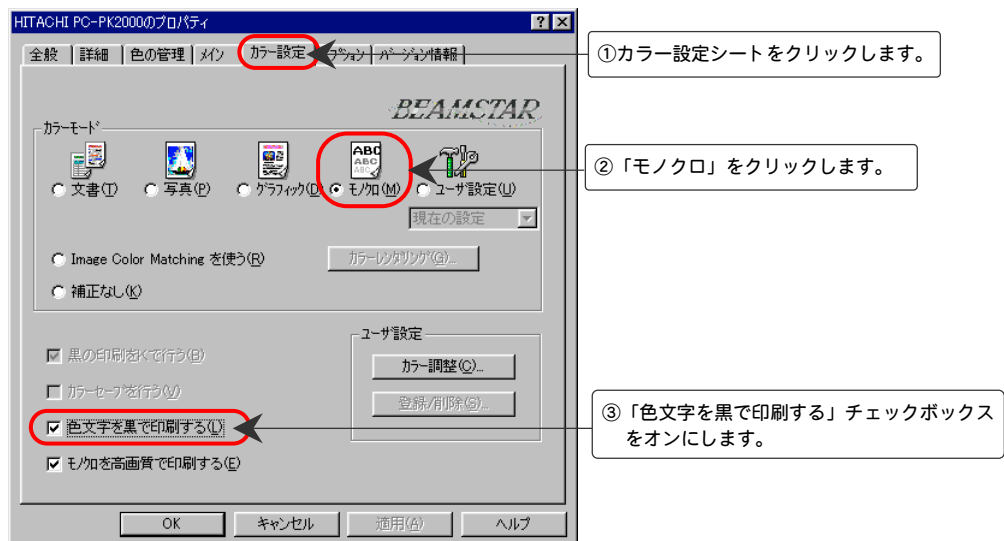
メモ

- 本機能のチェックボックスをオンにして黒地に白抜き文字の印刷を行うと白抜きの文字も黒く印刷されます。また、アプリケーションの動作や色の配色により印刷結果が不正になることがあります。その場合はチェックボックスをオフにして印刷してください。
- アプリケーションによっては色文字を画像として処理する場合があります。そのような場合は本設定が無効とならないことがあります。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「カラー設定」シートのカラーモードを「モノクロ」にします。

3. 「色文字を黒で印刷する」チェックボックスをオンにします。

2.18　モノクロを高画質で印刷する

モノクロを多階調処理し、高画質で印刷します。

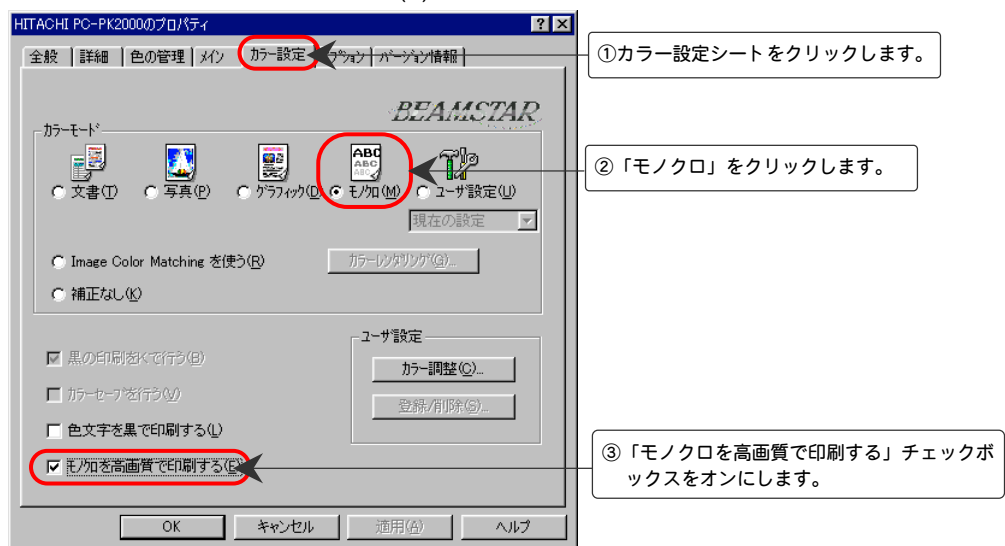
メモ

- カラーモードでモノクロ以外が選択されている場合、本チェックボックスは無効になります。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「カラー設定」シートのカラーモードを「モノクロ」にします。

3. 「モノクロを高画質で印刷する(F)」チェックボックスをオンにします。

2.19　区切りページを出力する

印刷ジョブ毎に区切りページ用の用紙を出力させることができます。印刷ジョブ毎に指定した給紙部から区切りページ用の用紙を出力します。選択できる給紙部は以下の通りです。

- カセット１
- カセット２

また、区切りページを印刷ジョブのどこで出力するかを指定できます。設定できる場所は以下の通りです。

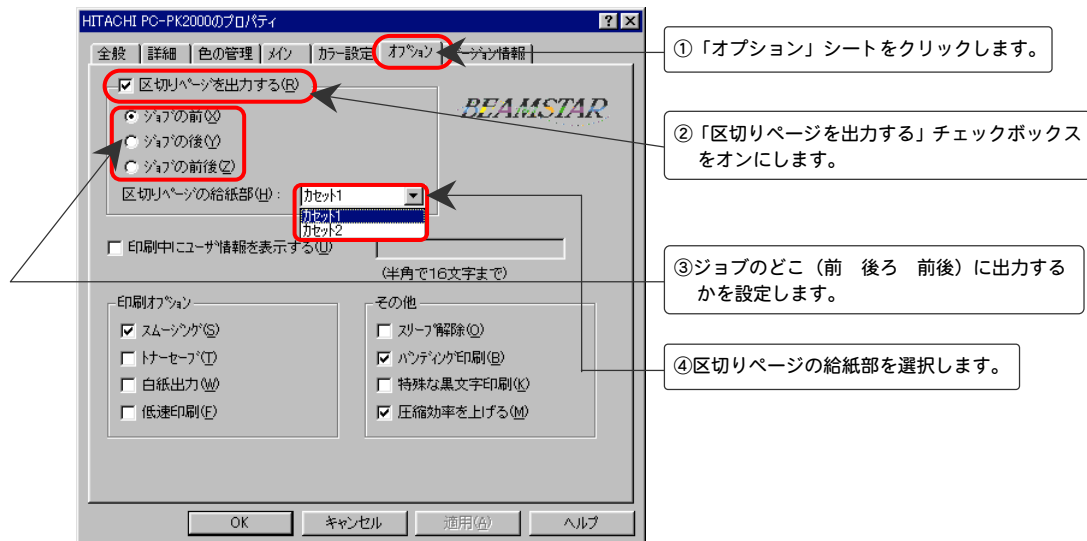
- ジョブの前
- ジョブの後
- ジョブの前後

- 区切りページ用の用紙は「区切りページの給紙部」で選択しているカセットに予めセットしておいてください。
- ユーザ定義サイズでの区切りページはご使用しないでください。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「オプション」シートの「区切りページを出力する」チェックボックスをオンにします。

3. 区切りページを出力する場所や区切りページの給紙部を指定します。

2.20　印刷中にユーザ情報を表示する

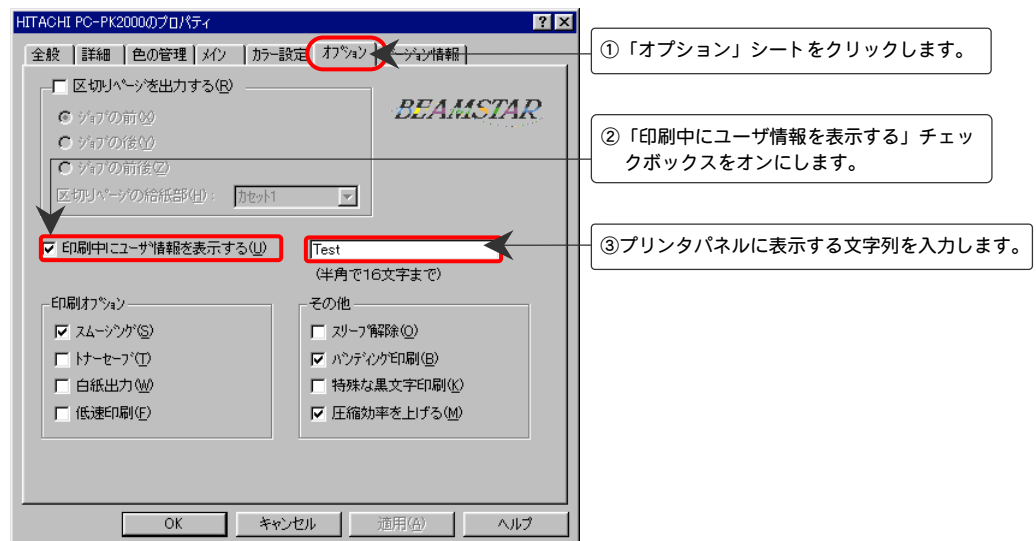
印刷中にユーザ情報をプリンタパネルに表示することができます。現在、印刷中のデータがどのユーザからの印刷であるか知ることができます。
表示できる文字列は半角で 16 文字までの範囲です。以下に表示可能な文字列を示します。

<table>
<tr><th>文字種</th><th>文字列</th></tr>
<tr><td>数字</td><td>0～9</td></tr>
<tr><td>英大文字</td><td>A～Z</td></tr>
<tr><td>英小文字</td><td>a～z</td></tr>
<tr><td>記号</td><td>! " # $ % & ' ( ) * + - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { | } 。「 」、・ ｰ ﾞ ﾟ</td></tr>
<tr><td>カタカナ</td><td>ｱ～ﾝ　ｧ ｨ ｩ ｪ ｫ ｬ ｭ ｮ ｯ</td></tr>
</table>

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

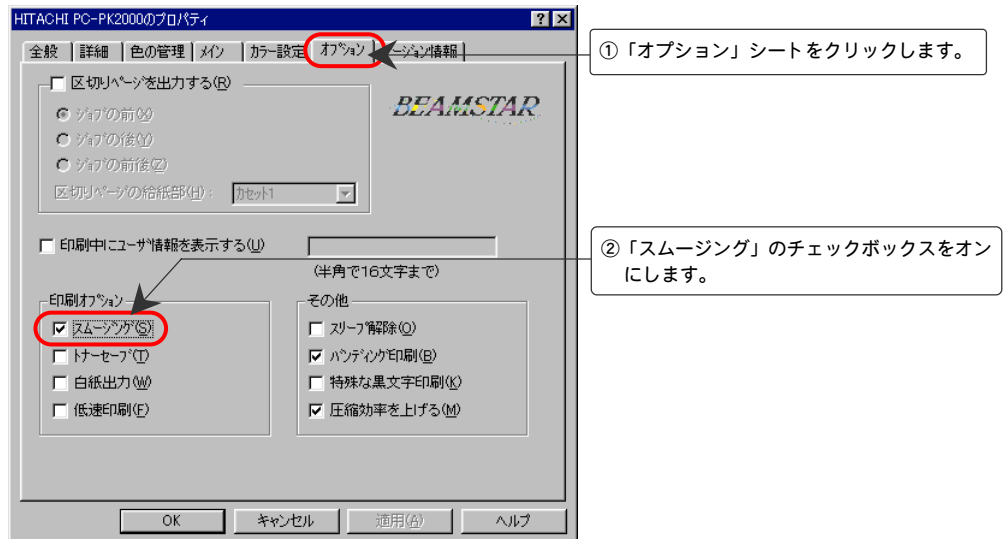
2. 「オプション」シートの「印刷中にユーザ情報を表示する」チェックボックスをオンにします。

3. エディットボックスにプリンタパネルに表示する文字列を入力します。

2.21　スムージング印刷

印刷する際の文字品質をなめらかにします。この設定はデフォルトで設定されています。

操作手順

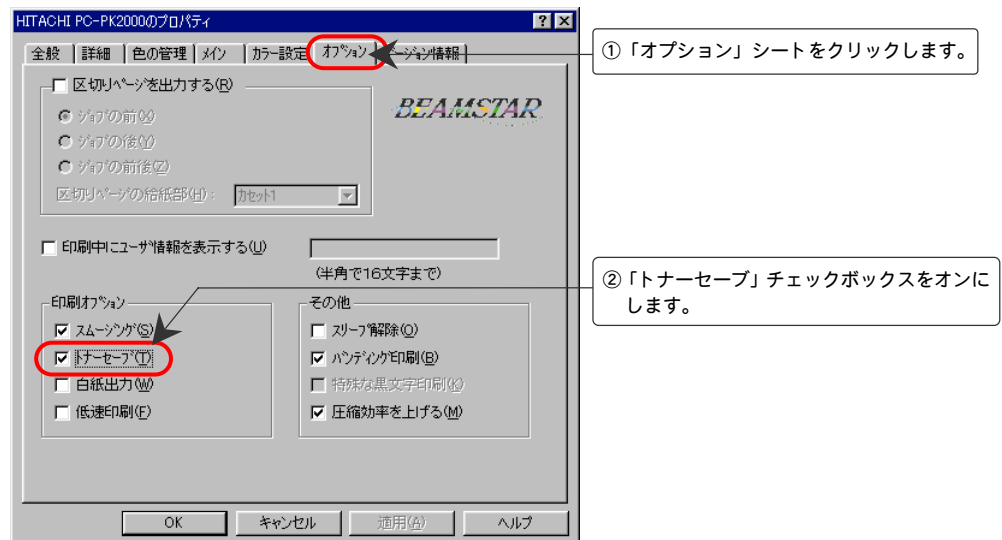
1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「オプション」シートで印刷オプションの「スムージング」のチェックボックスをオンにします。

2.22　トナーセーブ印刷

印刷時に使用するトナー量を低減させて印刷することができます。但し、印刷結果が薄くなります。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

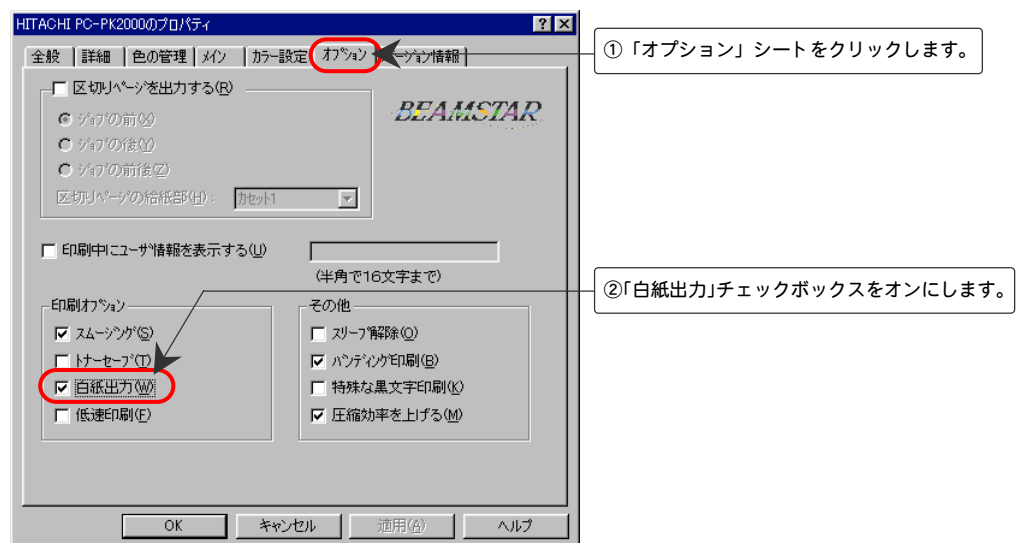
2. 「オプション」シートで印刷オプションの「トナーセーブ」チェックボックスをオンにします。

- トナーセーブのチェックボックスがオンの時は、「特殊な黒文字印刷」のチェックボックスは無効になります。

2.23　白紙出力

ジョブの最終ページにある白紙出力及び出力の抑止を設定することができます。白紙とはスペースや白データを含まない改ページや改行だけのデータを指します。

操作手順

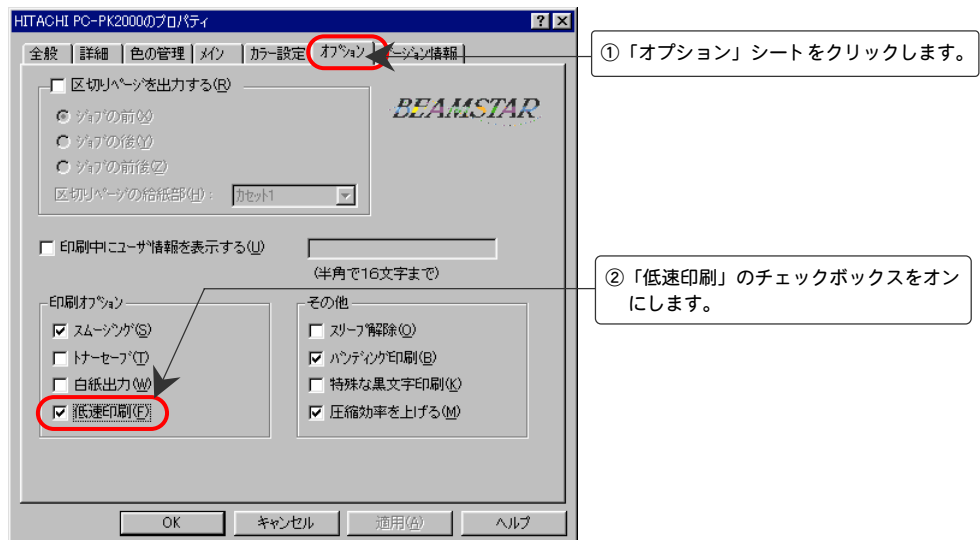
1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「オプション」シートの印刷オプションで「白紙出力」チェックボックスをオンにします。

2.24　低速印刷

印刷の速度を緩めて印刷します。本設定を指定することで、連続印刷時の印刷むらを低減できる場合があります。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

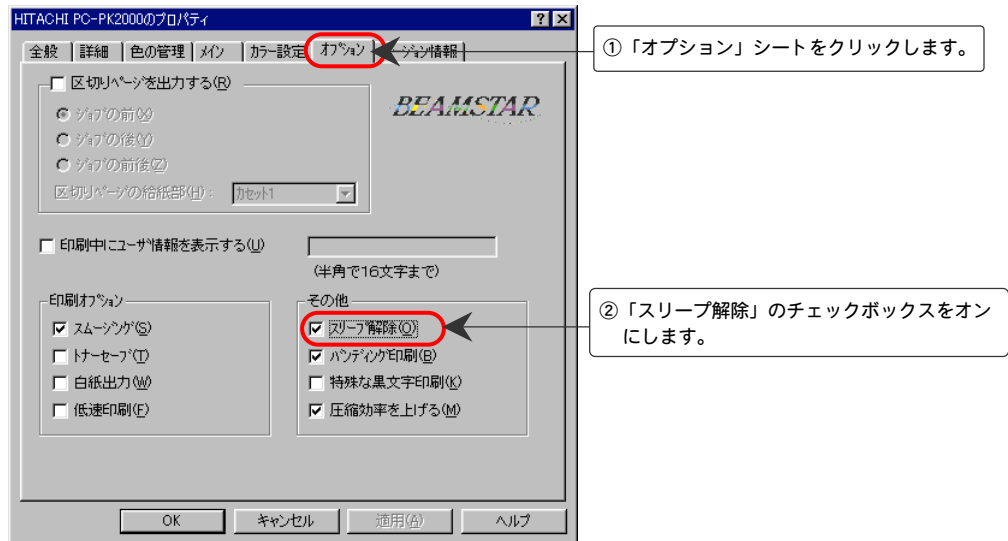
2. 「オプション」シートの印刷オプションで「低速印刷」チェックボックスをオンにします。

2.25　スリープ解除設定

この設定は Windows 95/98/Me のみの機能です。

この設定は、印刷データに先立ちウォーミングアップ用のデータを送出します。プリンタがスリープ状態になっているときには即座にウォーミングアップを開始することができます。

操作手順

1. プリンタプロパティを開きます。

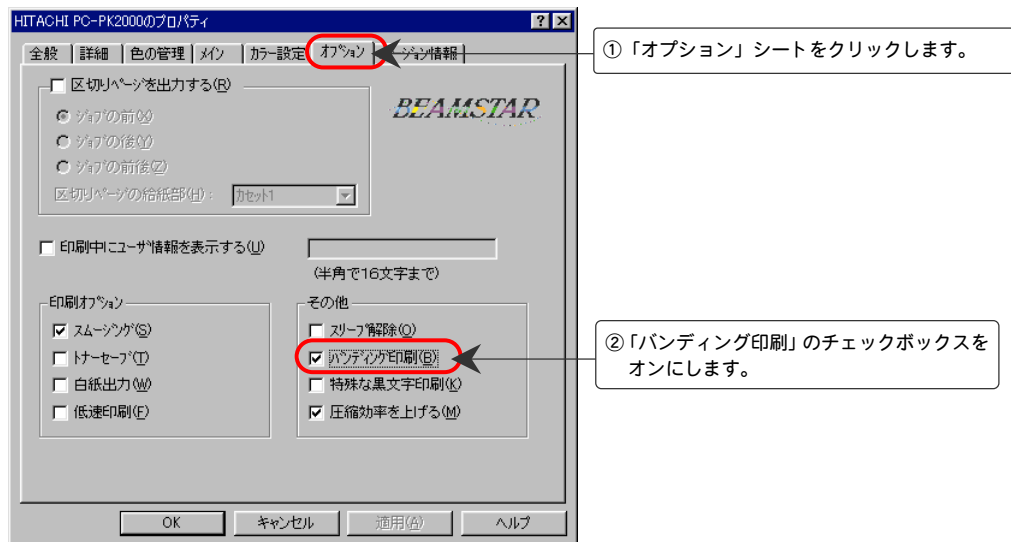
2. 「オプション」シートのその他で「スリープ解除」チェックボックスをオンにします。

2.26　バンディング印刷

この設定は Windows 95/98/Me のみの機能です。

バンディング印刷は印刷データの作成をバンド単位で行うかページ単位で行うかを設定できます。本設定は、印刷結果の文字が欠けていたり、印刷されなかった場合にのみオフにしてください。これにより印刷できることがあります。但し、印刷モードで高品質又は用紙サイズに A3 が選択されているときは、バンディング印刷のみで動作します。
この設定はデフォルトで「オン」に設定されています。

操作手順

1. プリンタプロパティを開きます。

2. 「オプション」シートのその他で「バンディング印刷」チェックボックスをオンにします。

2.27　特殊な黒文字印刷

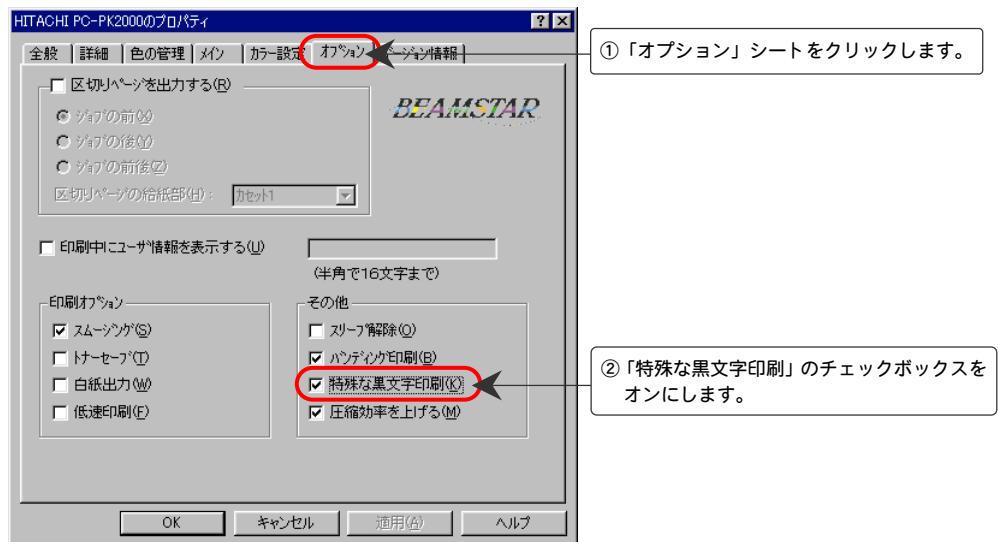
黒文字を使用した印刷において、印刷結果の文字が欠けていたり、印刷されなかった場合、又は余計な文字が印刷されている場合設定してください。これにより正常に印刷できる場合があります。

メモ

• 本設定は、「トナーセーブ」のチェックボックスがオンの時は無効となります。

操作手順

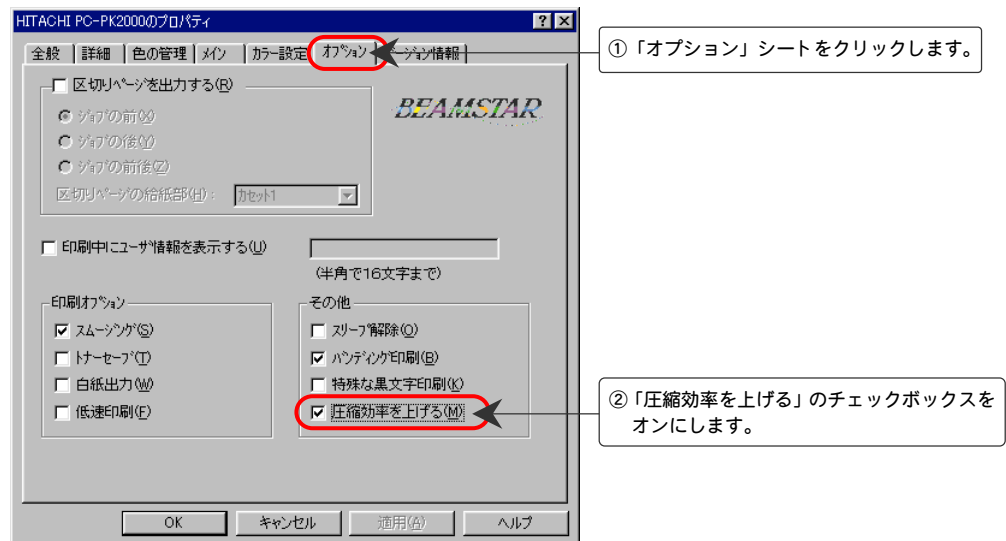
1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「オプション」シートのその他で「特殊な黒文字印刷」チェックボックスをオンにします。

2.28　圧縮効率を上げて印刷

印刷データの圧縮効率を設定します。設定がオンの場合、圧縮効率の高いデータを作成します。また、設定をオフにすると、印刷のエラーを軽減できる場合があります。
この設定はデフォルトで「オン」に設定されています。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

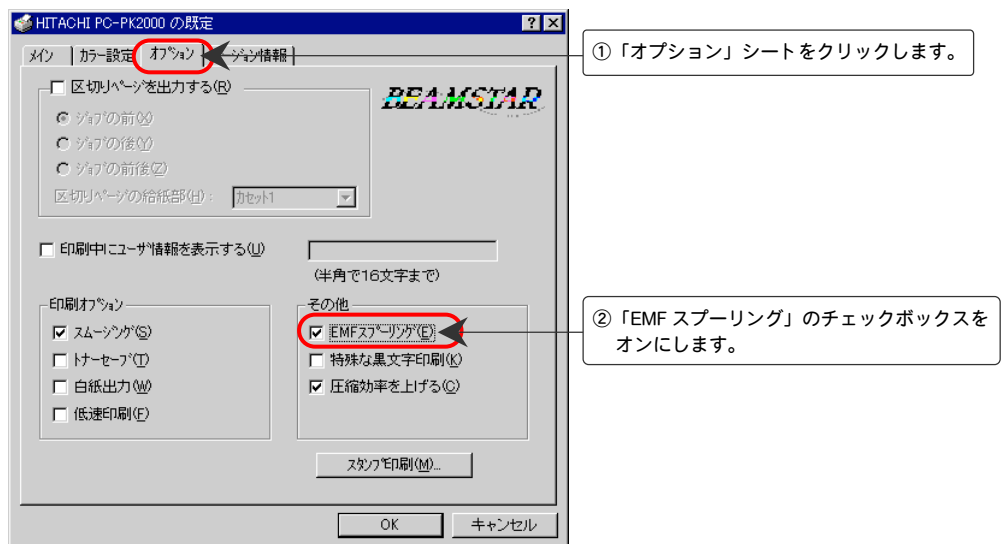
2. 「オプション」シートのその他で「圧縮効率を上げる」チェックボックスをオンにします。

2.29　EMF スプーリング設定

この設定は Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003 のみの機能です。

EMF 形式はサイズが小さくプリンタの種類に依存しない形式なので、プログラムが印刷処理から解放されるまでの時間が短くなります。
この設定はデフォルトで「オン」に設定されています。

操作手順

1. ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0) またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「オプション」シートのその他で「EMF スプーリング」チェックボックスをオンにします。

2.30　スタンプ印刷

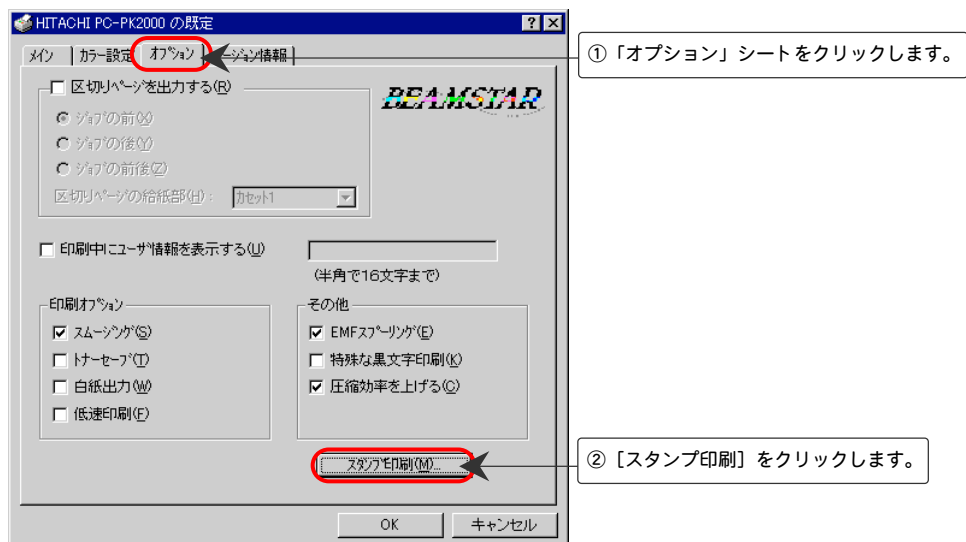
この設定はWindows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003のみの機能です。印刷データにスタンプを重ね合わせて印刷ができます。

(1) スタンプ印刷の指定

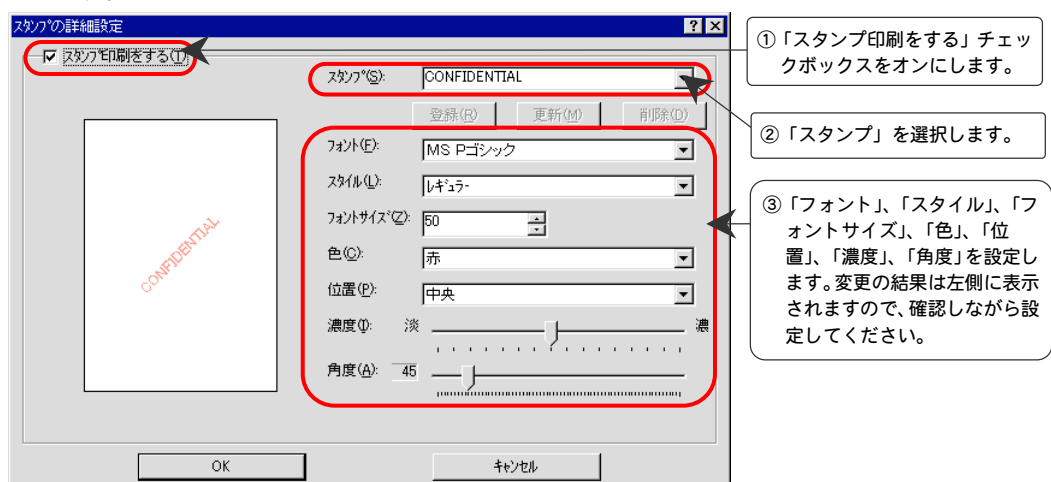
印刷するスタンプを選択します。「CONFIDENTIAL」、「DO NOT COPY」、「(秘)」、「社外秘」、「コピー禁止」、「見本」、「ユーザ登録されたスタンプ（ユーザ登録時）」の中から選択します。また、スタンプの「フォント」「スタイル」「フォントサイズ」「色」「位置」「濃度」「角度」も指定できます。

操作手順

1. ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0) またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「オプション」シートの［スタンプ印刷］ボタンをクリックします。

3. スタンプの詳細設定画面が開きます。「スタンプ印刷をする」チェックボックスをオンにします。

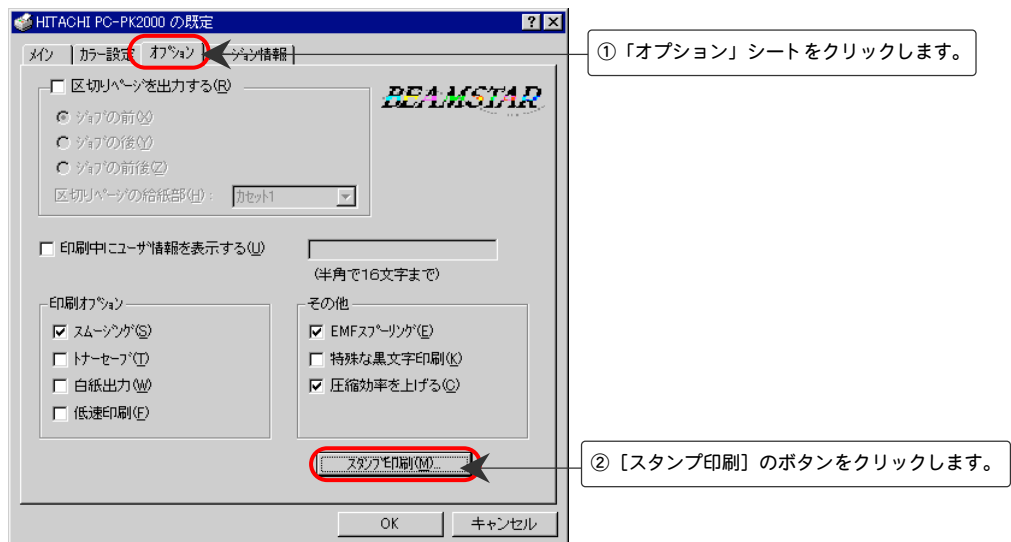
4. 印刷するスタンプを選択します。

5. 必要に応じて、フォント、スタイル、フォントサイズ、色、位置、濃度、角度を設定します。

(2) スタンプのユーザ登録

ユーザ独自のスタンプを登録することができます。
入力できる文字列は半角、全角をとわず 16 文字まで入力が可能です。
ユーザ登録されたスタンプはドロップダウンリストでは青色で表示されます。

操作手順

1. ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0) またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「オプション」シートの［スタンプ印刷］ボタンをクリックします。

3. 「スタンプ印刷をする」チェックボックスをオンにします。

4. 「スタンプ」のリストボックスに印刷するスタンプを直接入力します。

5. フォント、スタイル、フォントサイズ、色、位置、濃度、角度を設定します。画面左側のプレビューを確認しながら設定ができます。

6. ［登録］ボタンをクリックすると、スタンプの種類に追加されます。

2.31　全ての設定をデフォルトに戻す

プリンタドライバの各種設定を全てデフォルト（初期設定）状態に戻すことができます。

操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「バージョン情報」シートの［全ての設定をデフォルトに戻す］ボタンをクリックします。

- デフォルトとは付録１「製品出荷時の設定値」で示す値、および本プリンタドライバをインストールした時に「■初期値変更手順」で変更した値を意味します。

2.32　最新プリンタドライバのダウンロードを行う

現在使用しているプリンタドライバと Web 上の最新版プリンタドライバのバージョン情報をチェックし、最新のプリンタドライバをダウンロードすることができます。

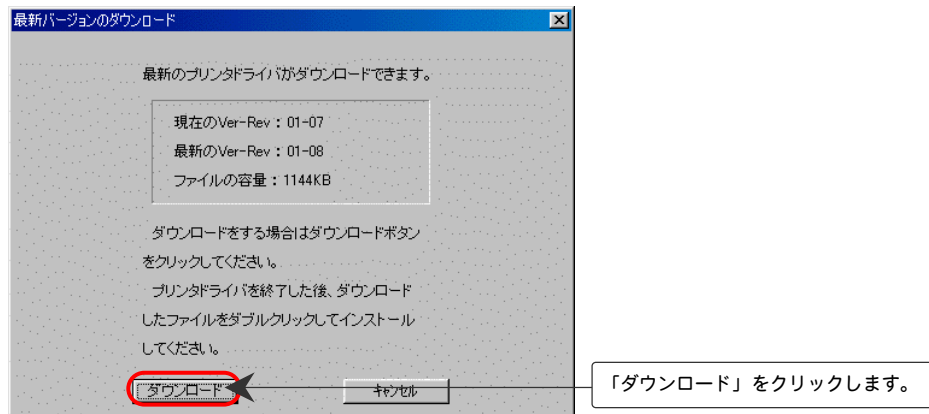
- 本機能を使用するには、コンピュータがインターネットに接続されている状態で、Internet Explore 3.02 以降がインストールされていることが条件です。
- インターネットの接続がプロキシサーバ接続の場合、ユーザ名とパスワードが必要な環境ではプリンタプロパティからのダウンロードができない場合があります。その場合は、日立プリンタのホームページ（http://www.hitachi.co.jp/printer/）より最新プリンタドライバをダウンロードしてご使用ください。

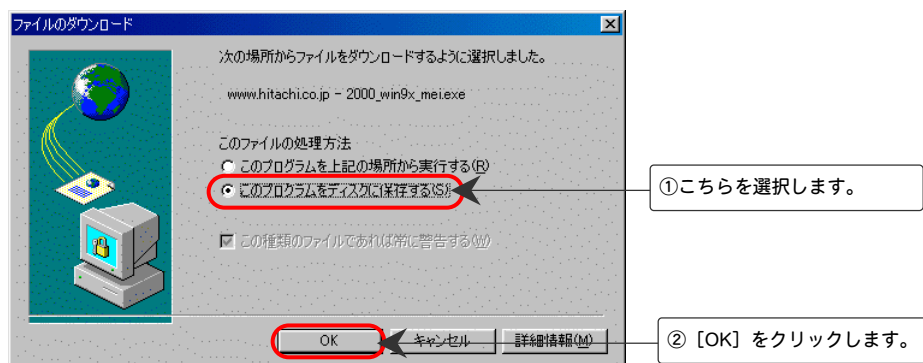
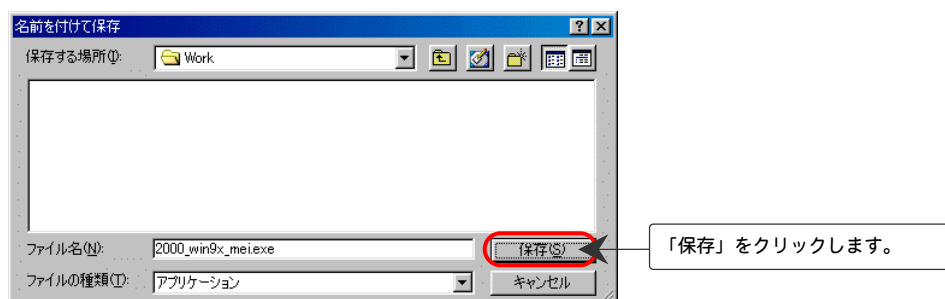
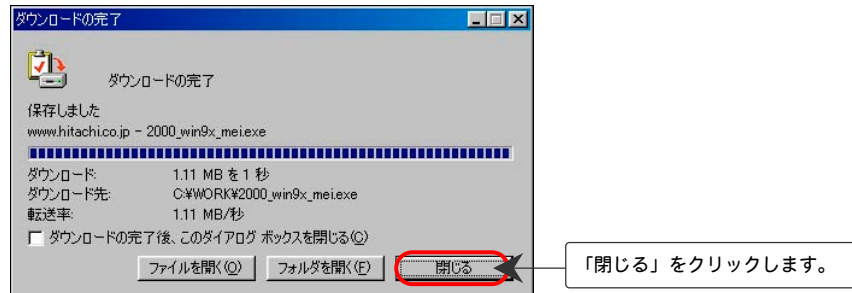
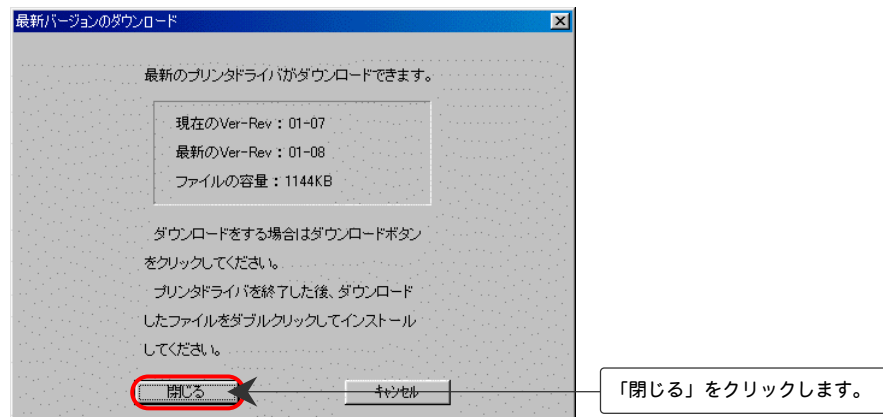
操作手順

1. プリンタプロパティ(Windows 95/98/Me)、ドキュメントの既定値(Windows NT 4.0)またはプリンタの印刷設定(Windows 2000/XP/Server 2003)を開きます。

2. 「バージョン情報」シートの［最新プリンタドライバのダウンロードを行う(V)］ボタンをクリックします。

- インストールしているドライバと Web からダウンロードしようとしているドライバのバージョンが同じ場合、以下のメッセージが表示されます。

3. 現在のプリンタドライバのバージョンと最新のバージョンが表示されます。［ダウンロード］ボタンをクリックします。

- ダウンロードボタンをクリック後、ダウンロード画面になるまで少し時間がかかる場合があります。
- ウンロードボタンはクリック後、［閉じる］となります。始めから行う場合は一旦［閉じる］で終了したのちバージョン情報のシートで再度［最新プリンタドライバのダウンロードを行う］をクリックしてください。

4. ファイルのダウンロード画面が表示されます。「このプログラムをディスクに保存する」を選択して［OK］ボタンをクリックします。

5. ダウンロードするファイルの保存場所を指定し、［保存］ボタンをクリックします。ファイルのダウンロードが始まります。ここでは「Work」フォルダに保存します。

6. ダウンロードの完了画面が表示されたら、［閉じる］ボタンをクリックします。

7. 最新バージョンのダウンロード画面にもどりますので、「閉じる」ボタンをクリックして、画面を閉じます。

8. プロパティ画面に戻ります。［キャンセル］ボタンをクリックして、画面を閉じてください。

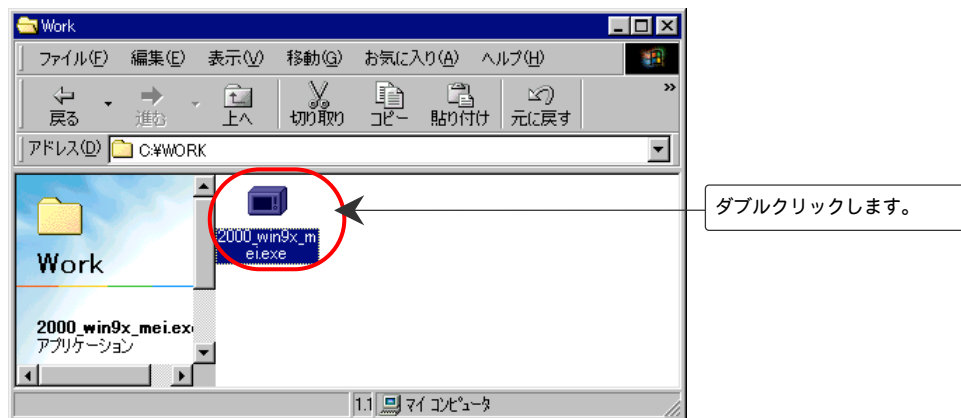
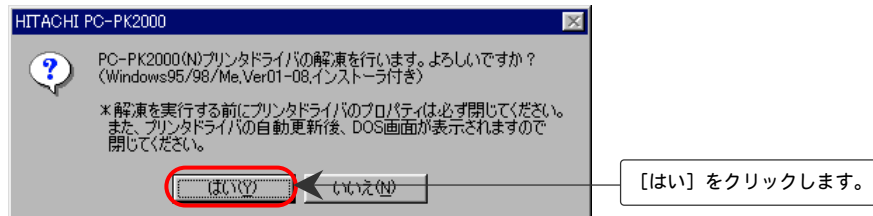
2.33　最新プリンタドライバにバージョンアップする

「2.32 最新プリンタドライバのダウンロードを行う」でダウンロードしたファイルを使ってプリンタドライバを最新にします。

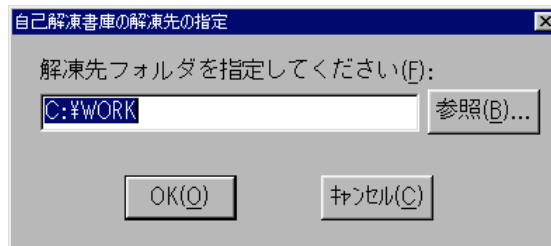
• バージョンアップする場合、プリンタドライバのプロパティシートは必ず終了させておいてください。

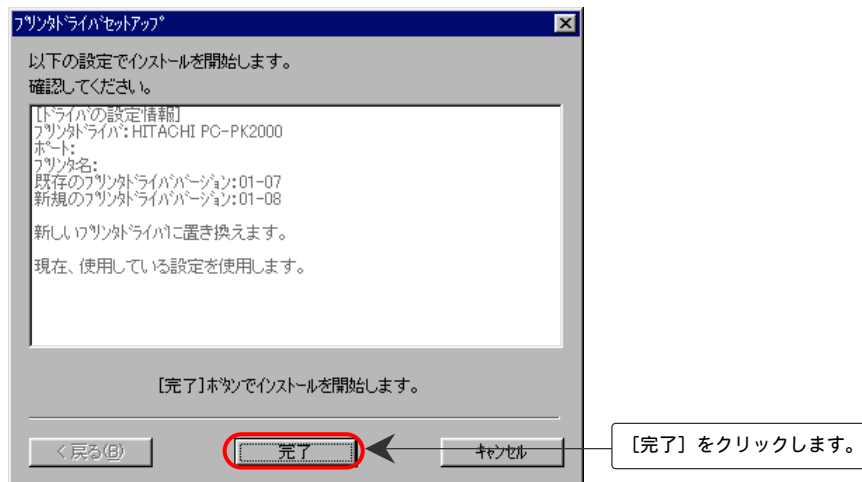
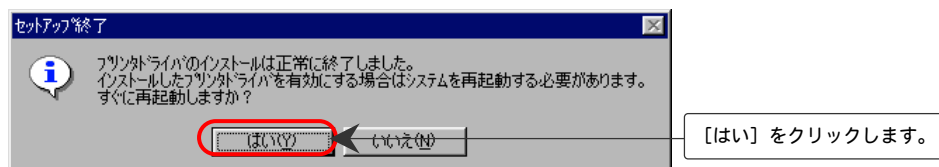
操作手順

1. 「2.32 最新プリンタドライバのダウンロードを行う」で最新プリンタドライバをダウンロードします。

2. ダウンロードしたファイルをダブルクリックし、ファイルを解凍します。

3. ファイルを解凍する確認画面が表示されます。［はい］ボタンをクリックします。

• ［はい］ボタンを押す前にプリンタドライバのプロパティ画面またはダウンロード画面が表示されている場合は、画面を閉じてから［はい］ボタンを押してください。

• Windows 95/98/Me の場合、本手順でプリンタドライバのバージョンアップを行うとバージョンアップ後、DOS 画面を表示したままになります。特に表示したままでも問題ありませんが、使用しませんので画面を閉じてください。
また、Windows NT 4.0/2000/XP/Server 2003 では DOS 画面が表示されません。

4. 解凍先フォルダを指定して、［OK］ボタンをクリックします。ここでは「C:¥WORK」フォルダに解凍します。

▼ファイルが解凍され、プリンタドライバのセットアップが開始します。

5. プリンタドライバのセットアップ画面が表示されます。［完了］ボタンをクリックしてバージョンアップを開始します。

6. インストールの終了画面が表示されます。［はい］ボタンをクリックしてシステムを再起動してください。

第４章　注意事項

ここでは、本プリンタドライバをご使用になる際の注意事項を示します。

(1) 各種印刷指定時の優先順位　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003)

アプリケーション、プリンタドライバ、プリンタパネルでそれぞれ設定できる項目の優先順位は、基本的に次の通りです。

アプリケーションの設定＞プリンタドライバの設定＞プリンタパネルの設定

(2) 印刷性能　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

モノクロデータの印刷が遅いと感じられた場合は、本プリンタドライバの設定をモノクロに指定することにより、より高速な印刷が行えます。

(3) タイムアウト　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

大きなデータを扱う印刷データを流すと、印刷結果が途中で切れてしまうことがあります。この様な現象が発生した場合は、プリンタのタイムアウト時間及び PC の［タイムアウト設定］を大きくして再度印刷して下さい。プリンタのタイムアウト時間の設定方法は、プリンタのハードウェア取扱説明書をご参照ください。

(4) Excel での印刷時の設定　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

Excel で印刷を行う際のプリンタドライバの設定は、必ずシート毎に［ページ設定］の［オプション］で設定してください。ここ以外で設定した場合は、印刷結果に反映されないことがあります。また、ブック全体で印刷する場合、各シートのプリンタドライバの設定は同じにして印刷するようにしてください。

(5) モノクロ印刷　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

アプリケーションでカラー／モノクロの設定ができる場合、ドライバの設定とアプリケーションの設定が同じになっていない場合、印刷が不正になることがあります。その場合には、設定を同じに合わせてください。

例　　Organizer

(6) 印刷のキャンセル　（Windows 95/98/Me）

印刷実行中にキャンセルを行うと、スプールにデータが残る事がありますが印刷の動作に支障はありません。

(7) 用紙サイズの設定　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

アプリケーションの用紙サイズの設定とプリンタドライバの用紙サイズの設定があっていない場合、期待した印刷結果とならない場合があります。その場合はアプリケーションの印刷からプリンタプロパティの用紙サイズをアプリケーションの用紙サイズに合わせてから印刷してください。

複数ページからなる 1 文書内に、ページ毎に異なる用紙サイズを指定して印刷すると、指定した用紙サイズで印刷されないことがあります。1 文書内のページ毎の用紙サイズは同じにして下さい。

(8) 印刷部数　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

アプリケーションによって、プリンタドライバで設定した印刷部数で印刷できない事があります。その場合にはアプリケーションで印刷部数を設定してください。両面印刷、2 ページ／4 ページのレイアウト印刷で、奇数ページのデータを複数部指定する場合、アプリケーションの部単位指定をはずしてください。

(9) カラーマッチングの設定　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

画像処理アプリケーションで加工された CMYK モードの画像データを印刷するときは、［カラーモード］の設定を「補正なし」に設定した方が良い印刷結果を得ることができます。

(10)網掛けデータ印刷　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

本プリンタドライバでは、薄い色の網掛けデータの色が印刷されない事があります。この場合には、網掛けの色を濃くしたり、網掛けパターンを変更する等データを変更してください。

(11)エッジをくっきり印刷する　（Windows 95/98/Me）

網掛け文字や図形のエッジ部分がくっきり印刷できない場合には、色や網掛けのパターンを変えて印刷してみてください。

(12)混在データでの２ページ／４ページ印刷　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

2 ページ／4 ページ印刷で異なる用紙サイズが混在していたり､印刷方向の縦横が混在している場合、印刷が崩れることがあります。1 文書内のページ毎のレイアウト及び印刷方向は同じにして下さい。

(13)MS-Word の縮小印刷　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

MS-Word をご使用して縮小　2 ページ／4 ページを行う場合、縮小がかからない場合があります。その場合、アプリケーションの印刷からのプリンタプロパティの用紙サイズをアプリケーションで設定した用紙サイズに合わせてから印刷をお願いいたします。

(14)ユーザ定義サイズの印刷方向　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

印刷方向を横にしてユーザ定義サイズを使用する場合、印刷結果が切れる場合があります。ユーザ定義サイズを使用する場合は、印刷方向を縦にしてご使用ください。

(15)ユーザ定義サイズの余白について　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

ユーザ定義サイズをご使用の場合、アプリケーションによっては余分な余白をつけてくる場合があり、若干印刷位置がずれる場合があります。その場合、アプリケーションの余白の設定や印刷領域を変更してご使用ください。

(16)負荷の高い画像印刷について　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

JPEG、PDF などで高解像度、大容量の画像をアプリケーションへ貼り付けて印刷する場合、メモリ不足が発生することがあります。その場合、画像の解像度を下げたり容量を小さくする等、画像の負荷を下げて印刷願います。

(17)印刷ポート名の入力文字数　（Windows 95/98/Me）

プリンタプロパティの詳細で設定する印刷先のポート名の文字数は 127 文字以内で設定してください。それ以上の文字数を設定するとエラーとなります。

(18)スタンプ機能について　（Windows 95/98/Me）

Windows 95/98/Me プリンタドライバではスタンプ印刷の機能は未サポートです。

(19)ローカル接続の設定について　（Windows 95/98/Me）

ローカル接続時、PC 側のプリンタセントロの通信モードは ECP モードを使用することをお勧めします。互換モードを設定していると印刷速度が遅くなる恐れがあります。

(20)RLE（BMP）データ印刷　（Windows NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

RLE 圧縮の画像データ（BMP : Windows ビットマップデータ）を印刷した場合、印刷が正常に行われないことがあります。その場合には、非圧縮の画像データで印刷してください。

(21)スプール設定　（Windows NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

本プリンタドライバを使用して印刷中にメモリ不足が発生する場合には、コントロールパネルのプリンタの設定で［プリンタに直接印刷データを送る(P)］を選択して印刷してみてください。その際には、タイムアウトの設定も大きく変更してください。

(22)拡張メタファイル　（Windows NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

本プリンタドライバでは［オプション］で「EMF スプーリング」（拡張メタファイル）の設定ができます。「EMF スプーリング」に設定するとアプリケーションの印刷時間が早くなりますが、正しく印刷されない事があります。その際には「EMF スプーリング」のチェックボックスをオフにして印刷してください。

(23)スプーラのエラー　（Windows NT 4.0）

印刷中にスプーラのエラーが発生すると、印刷が停止しコントロールパネルのプリンタからプリンタが消失してしまうことがあります。その場合スプーラのデータを削除し、PC を再起動してから再度印刷してください。

(24)プリンタの更新　（Windows NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

Windows NT 4.0 /2000 /XP/Server 2003 でプリンタのアイコンのみを削除した後に、「更新」を指定してインストールしても削除したプリンタアイコンは生成されません。
バージョンアップしてもプリンタのアイコンが見つからない等の問題が発生した場合は、一旦、本取扱説明書の第 6 章の削除によって「登録されているプリンタドライバの一覧」から「ICON not found」のプリンタを削除してからバージョンアップを行ってください。

(25)初期値に更新について　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

「追加　更新」または「更新」で初期値変更を行っても、既にインストール済みのプリンタの設定値は使用している設定のままです。プリンタプロパティの「バージョンアップ情報」シートの［全ての設定をデフォルトに戻す］ボタンをクリックした時にばージョンアップ時の初期値に変更となりますので注意してください。

(26)初期値変更について　（Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Server 2003）

初期値の変更は、本取扱説明書に記述している初期値変更手順によってのみ変更されます。プラグアンドプレイによるインストール、およびタスクバーのスタートから「設定」－「プリンタ」の「プリンタの追加」でインストールした場合は、製品出荷時の初期値となります。初期値を変更したい場合は、初期値変更手順に従い変更してください。

(27)プリンタの共有　その１（Windows NT 4.0）

Windows NT 4.0 で新規プリンタドライバをインストールする場合、「共有する」がグレー表示の場合があります。この場合は、インストール終了後、プリンタプロパティを開いて、「共有する」を使用してください。

(28)プリンタの共有　その２　（Windows 2000/XP/Server 2003）

Windows 2000/XP/Server 2003 接続の共有プリンタへ Windows NT 4.0 から印刷する際、Windows 2000/XP/Server 2003 の共有ドライバをインストールして印刷すると不正な印刷となる場合があります。その場合は、Windows NT 4.0 に予めプリンタドライバをインストールし、プリンタのポート設定で Windows 2000/XP/Server 2003 の共有ドライバを接続してご使用してください。

(29)本プリンタドライバ使用時の問題

本プリンタドライバを使用時、以下のアプリケーションにおいて、正しく印刷できない事があります。

（Windows 95/98/Me）

Access 95　　：印刷が崩れる事があります。*1
Access 97　　：背景がズレて印刷される事があります。
Approach　　：グラフデータが印刷されない事があります。
Acrobat Reader　　：文字が欠ける場合があります。*3
Corel Draw　　：印刷結果が欠けたり、線が印刷される事があります。
Excel　　：画像が縮小されずに印刷される事があります。
：色付きの点線が黒い実線で印刷される事があります。
：印刷結果の一部が印刷されないことがあります。＊1
Freelance　　：グラフデータがズレて印刷される事があります。
Illustrator　　：印刷結果に線が印刷される事があります。
：文字が欠けて印刷される事があります。
Lotus 1-2-3 (96)　　：印刷方向の設定がアプリケーションとドライバで違う場合、印刷結果が切れる事があります。
Lotus 1-2-3 (97)　　：文字が欠けて印刷される事があります。
Mediachef/Print　　：全体が黒で印刷されます。
Organizer (96)　　：実線　点線が印刷されない事があります。
Organizer (97)　　：文字が重なって印刷されます。
PaintShopPro　　：印刷結果に白い横線が印刷される事があります。
Word　　：色付きの点線が黒い実線で印刷される事があります。
：背景の網掛けが印刷されない事があります。
Word 95　　：中抜き指定の文字が印刷されません。
：印刷結果の一部が印刷されないことがあります
Word 98　　：文字が印刷されない事があります。＊1
Word 2000　　：印刷ダイアログで拡大／縮小機能の用紙サイズの指定で倍率指定なし以外を設定すると不正な印刷となることがあります。
WordPerfect　　：文字と画像が重なった印刷を実行すると文字が画像の上に印刷される事があります。
WordPro　　：印刷結果の一部が印刷されないことがあります。＊1
：背景の印刷が白や黒で印刷される事があります。
：一部の画像データが印刷されない事があります。
：改行位置や文字がズレて印刷される事があります。＊2
：画像データの印刷位置が不正になる事があります。
：線が欠けて印刷される事があります。
WordPro 96　　：データによっては、アプリケーションエラーとなり印刷されない事があります。
一太郎７　　：一部図形が黒で印刷される事があります。
：色付き網掛けが黒網掛けになる事があります。
：簡易作図で、透過ﾊﾟﾀｰﾝに設定している場合、ベタ黒で印刷されることがあります。（一太郎７の制限事項）
一太郎８　　：文字や実線　点線が印刷されない事があります。

PowerPoint(95/97) ：カラーのビットマップがモノクロで印刷される事があります。
メモ帳 ：印刷が一部欠ける場合があります。印刷の位置を調整して印刷してください。
PhotoDraw ：スプール方式が RAW の場合、印刷できません。[スプールの詳細]のスプール方式を EMF にして印刷してください。
筆まめ ：矩形以外のグラデーションが正常に印刷できないことがあります。

*1）文字が欠けている場合または、白く帯状に印刷が抜ける場合、「オプション」プロパティの「バンディング印刷」のチェックを OFF に変更することで回避できます。

*2）アプリケーション起動後すぐに印刷すると発生する事があります。印刷を実行する際は、少し時間をあけて印刷する事で正常に印刷できます。

*3）印刷時にプリンタドライバのプロパティの設定で印刷モードを高品質にしてください。

（Windows NT 4.0）

Access 95 ：印刷が崩れる事があります。
Access 97 ：背景がズレて印刷される事があります。
Approach ：グラフデータが印刷されない事があります。
Acrobat Reader ：文字が欠ける場合があります。*1
Corel Draw ：印刷結果が欠けたり、線が印刷される事があります。
：特殊処理をする文字が崩れて印刷される事があります。
Excel ：画像が縮小されずに印刷される事があります。
：色付きの点線が黒い実線で印刷される事があります。
：印刷結果の一部が印刷されないことがあります。
Freelance ：グラフデータがズレて印刷される事があります。
Illustrator ：印刷結果に線が印刷される事があります。
：文字が欠けて印刷される事があります。
Lotus 1-2-3(96) ：印刷方向の設定がアプリケーションとドライバで違う場合、印刷結果が切れる事があります。
Lotus 1-2-3(97) ：文字が欠けて印刷される事があります。
Mediachef/Print ：全体が黒で印刷されます。
Organizer(96) ：実線　点線が印刷されない事があります。
Organizer(97) ：文字が重なって印刷されます。
PaintShopPro ：印刷結果に白い横線が印刷される事があります。
Word ：色付きの点線が黒い実線で印刷される事があります。
：背景の網掛けが印刷されない事があります。
Word 95 ：中抜き指定の文字が印刷されません。
：印刷結果の一部が印刷されないことがあります。
Word 98 ：文字が印刷されない事があります。
Word 2000 ：印刷ダイアログの拡大　縮小機能の用紙サイズの指定で倍率指定なし以外を設定すると不正な印刷となることがあります。
Word Perfect ：文字と画像が重なった印刷を実行すると文字が画像の上に印刷される事があります。

Word Pro　：印刷結果の一部が印刷されないことがあります。
：背景の印刷が白や黒で印刷される事があります。
：一部の画像データが印刷されない事があります。
：改行位置や文字がズレて印刷される事があります。
：画像データの印刷位置が不正になる事があります。
：線が欠けて印刷される事があります。
一太郎7　：一部図形が黒で印刷される事があります。
：色付き網掛けが黒網掛けになる事があります。
：簡易作図で、透過パターンに設定している場合、ベタ黒で印刷されることがあります。（一太郎7の制限事項）
一太郎8　：文字や実線　点線が印刷されない事があります。
PowerPoint(95/97)　：カラーのビットマップがモノクロで印刷される事があります。
PageMaker　：網掛けが印刷されない事があります。
メモ帳　：印刷が一部欠けて印刷することがあります。印刷の位置を調整して印刷願います。

*1）印刷時プリンタドライバのプロパティの設定で印刷モードを高品質にしてください。

（Windows 2000/XP/Server 2003）
Access 95　：印刷が崩れる事があります。
Access 97　：背景がズレて印刷される事があります。
Approach　：グラフデータが印刷されない事があります。
Acrobat Reader　：文字が欠ける場合があります。*1
Corel Draw　：印刷結果が欠けたり、線が印刷される事があります。
：特殊処理をする文字が崩れて印刷される事があります。
：プリンタプロパティを表示するとエラーとなる事があります。
Excel　：画像が縮小されずに印刷される事があります。
：色付きの点線が黒い実線で印刷される事があります。
：印刷結果の一部が印刷されないことがあります。
Freelance　：グラフデータがズレて印刷される事があります。
Illustrator　：印刷結果に線が印刷される事があります。
：文字が欠けて印刷される事があります。
Lotus 1-2-3(96)　：印刷方向の設定がアプリケーションとドライバで違う場合、印刷結果が切れる事があります。
Lotus 1-2-3(97)　：文字が欠けて印刷される事があります。
Mediachef/Print　：全体が黒で印刷されます。
Organizer(96)　：実線　点線が印刷されない事があります。
Organizer(97)　：文字が重なって印刷されます。
PaintShopPro　：印刷結果に白い横線が印刷される事があります。
Word　：色付きの点線が黒い実線で印刷される事があります。
：背景の網掛けが印刷されない事があります。
Word 95　：中抜き指定の文字が印刷されません。
：印刷結果の一部が印刷されないことがります。
Word 98　：文字が印刷されない事があります。

Word 2000	：印刷ダイアログの拡大　縮小機能の用紙サイズの指定で、倍率指定なし以外を設定すると不正な印刷となることがあります。
Word Perfect	：文字と画像が重なった印刷を実行すると文字が画像の上に印刷される事があります。
Word Pro	：印刷結果の一部が印刷されないことがあります。
	：背景の印刷が白や黒で印刷される事があります。
	：一部の画像データが印刷されない事があります。
	：改行位置や文字がズレて印刷される事があります。
	：画像データの印刷位置が不正になる事があります。
	：線が欠けて印刷される事があります。
一太郎７	：一部図形が黒で印刷される事があります。
	：色付き網掛けが黒網掛けになる事があります。
	：簡易作図で、透過ﾊﾟﾀｰﾝに設定している場合、ベタ黒で印刷されることがあります。（一太郎７の制限事項）
一太郎８	：文字や実線　点線が印刷されない事があります。
PowerPoint(95/97)	：カラーのビットマップがモノクロで印刷される事があります。
PageMaker	：網掛けが印刷されない事があります。
メモ帳	：印刷が一部欠けて印刷することがあります。印刷の位置を調整して印刷願います。

*1）印刷時プリンタドライバのプロパティの設定で印刷モードを高品質にしてください。

第５章　削除

日立ソフトウェアセットアップの CD-ROM を CD-ROM ドライブへセットすると自動的にソフトウェアセットアップ画面を表示しますので、メニューに従いドライバを削除してください。

お願い

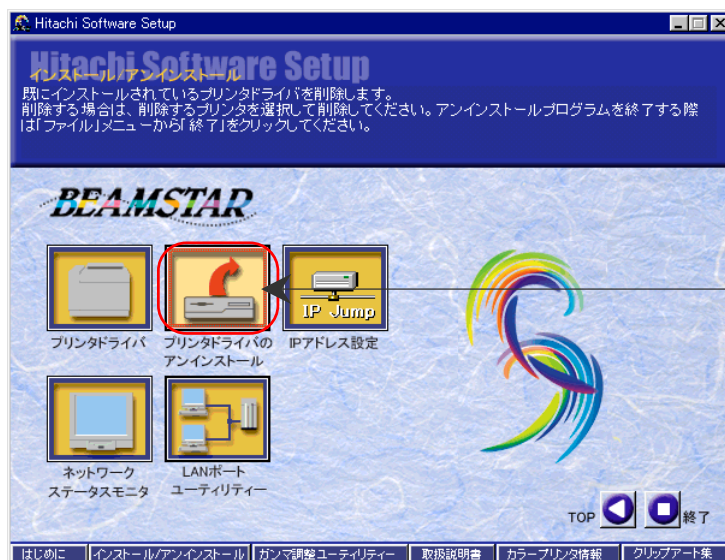
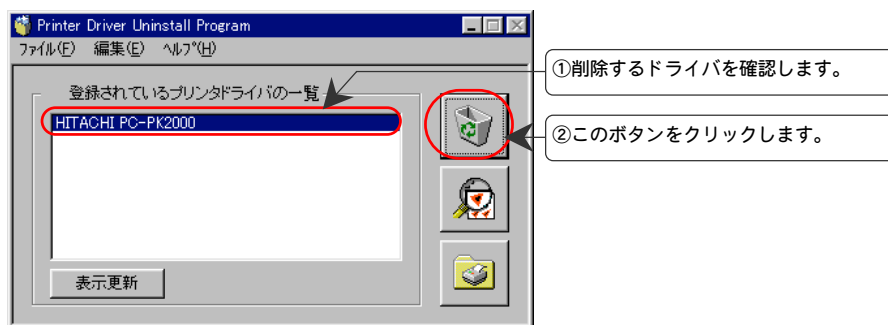
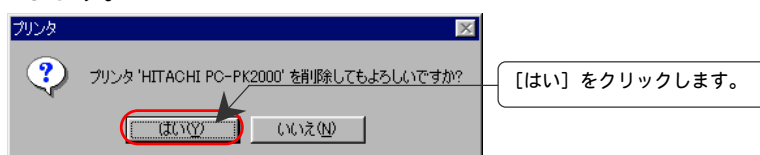
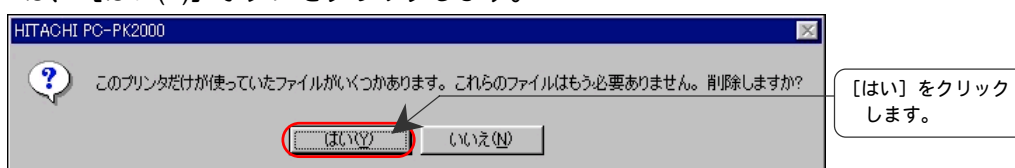
- Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP または Server 2003 でプリンタドライバの削除を行うためには、アドミニストレータの権限が必要です。

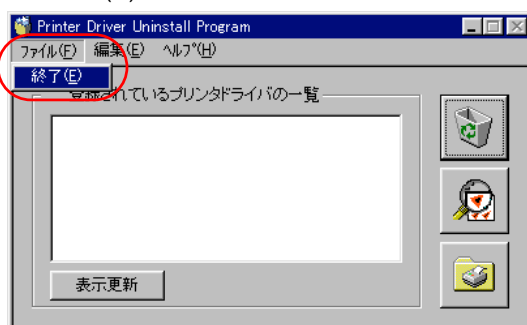
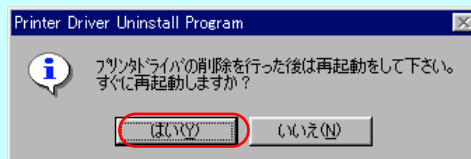
操作手順

1. 日立ソフトウェアセットアップの CD-ROM を CD-ROM ドライブへセットすると、以下の画面を表示します。［インストール／アンインストール］ボタンをクリックします。

お願い

- 自動的に CD-ROM メニューが表示されない場合は、CD-ROM 内のルートディレクトリにある「Autorun.exe」をダブルクリックして CD-ROM メニューを起動させてください。

2. ［プリンタドライバアンインストール］ボタンをクリックします。

3. 「登録されているプリンタドライバの一覧」から「HITACHI PC-PK2000」を選択し、ゴミ箱のボタンをクリックします。

4. プリンタ削除の確認メッセージが表示されますので、［はい(Y)］ボタンをクリックします。

5. 本プリンタが使用していた不要なファイルを削除するメッセージが表示された場合は、［はい(Y)］ボタンをクリックします。

6. 指定したプリンタドライバが一覧から削除されたことを確認し、「ファイル(F)」－「終了(E)」を選択し、画面を閉じます。

お願い

• 下記メッセージが表示される場合がありますので「はい(Y)」を選択して、システムを再起動してください。

付録１　初期値（製品出荷時の設定値）一覧

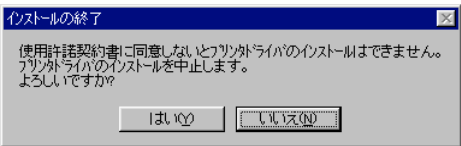
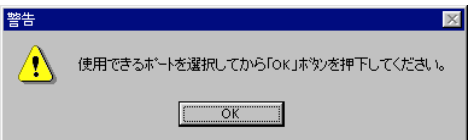
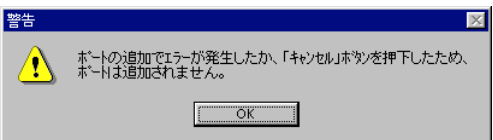
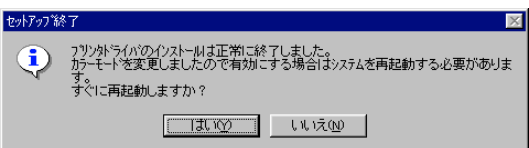
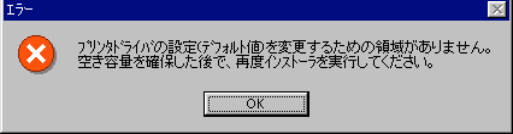
１．Windows 95/98/Me プリンタドライバの場合

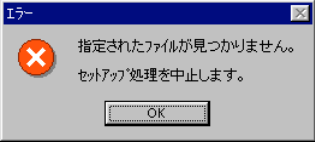
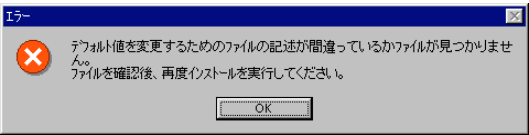
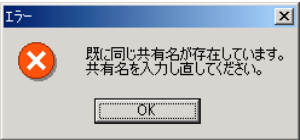
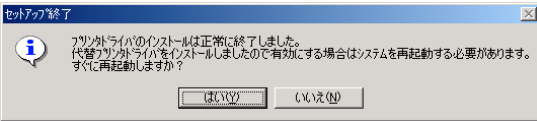
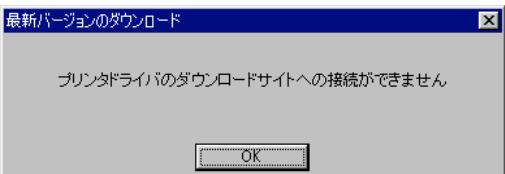
シート	ダイアログ	設定項目	初期値	備考
メイン	−	用紙サイズ	A4	
		印刷用紙	用紙サイズに従う	
		給紙方法	自動選択	
		用紙種類	普通紙	
		印刷前にユーザ情報を表示し、用紙を交換する	オフ	エディットボックスは空白
		印刷方向	縦	
		回転	オフ	
		レイアウト	１ページ	
		両面印刷	オフ	
		印刷部数	1	
	ユーザ定義用紙サイズ	単位	0.1mm	
		幅	210.0mm	
		長さ	297.0mm	
		用紙セット方向	縦長方向	
	印刷の詳細設定	とじしろ	長辺とじ 左／上とじ	
		表マージン	0	
		裏マージン	0	
		印刷順序（2 ページの設定）	左から右	
		印刷順序（4 ページの設定）	左上から右下	
		ページ枠を付ける	オフ	「実線」
	印刷モードの設定	印刷モード	標準	
		スクリーン	階調優先	
カラー設定	−	カラーモード	文書	
		黒の印刷をＫで行う	オン	
		カラーセーブを行う	オフ	
		色文字を黒で印刷する	オフ	
		モノクロを高画質で印刷する	オン	グレー表示
		カラーレンダリング	コントラスト	未サポート機能
	色の調整	表示サンプル	人物	
		ベースカラー	写真	
		明度調整	0	
		彩度調整	0	
		コントラスト調整	0	
		カラーバランス（シアン/赤）	0	
		カラーバランス（マゼンタ/緑）	0	
		カラーバランス（イエロー/青）	0	

シート	ダイアログ	設定項目	初期値	備考
	濃度調整	濃度調整する	オン	
		ブラック	0	
		シアン	0	
		マゼンタ	0	
		イエロー	0	
オプション	ー	区切りページを出力する	オフ	「ジョブの前」と「カセット 1」が初期値
		印刷中にユーザ情報を表示する	オフ	エディットボックスは空白
		スムージング	オン	
		トナーセーブ	オフ	
		白紙出力	オフ	
		低速印刷	オフ	
		スリープ解除	オフ	
		バンディング印刷	オン	
		特殊な黒文字印刷	オフ	
		圧縮効率を上げる	オン	

2．Windows NT 4.0/2000/XP/Server 2003 プリンタドライバの場合

シート	ダイアログ	設定項目	初期値	備考
メイン	－	用紙サイズ	A4	
		印刷用紙	用紙サイズに従う	
		給紙方法	自動選択	
		用紙種類	普通紙	
		印刷前にユーザ情報を表示し、用紙を交換する	オフ	エディットボックスは空白
		印刷方向	縦	
		回転	オフ	
		レイアウト	1 ページ	
		両面印刷	オフ	
		印刷部数	1	
	ユーザ定義用紙サイズ	単位	0.1mm	
		幅	210.0mm	
		長さ	297.0mm	
		用紙セット方向	縦長送り	
	印刷の詳細設定	とじしろ	長辺とじの左／上とじ	
		表マージン	0	
		裏マージン	0	
		印刷順序（2 ページの設定）	左から右	
		印刷順序（4 ページの設定）	左上から右下	
		ページ枠を付ける	オフ	「実線」
	印刷モードの設定	印刷モード スクリーン	標準 階調優先	
カラー設定	－	カラーモード	文書	
		黒の印刷をＫで行う	オン	
		カラーセーブを行う	オフ	
		色文字を黒で印刷する	オフ	
	色の調整	モノクロを高画質で印刷する	オン	グレー表示
		表示サンプル	人物	
		ベースカラー	写真	
		明度調整	0	
		彩度調整	0	
		コントラスト調整	0	
		カラーバランス（シアン/赤）	0	
		カラーバランス（マゼンタ/緑）	0	
		カラーバランス（イエロー/青）	0	
	濃度調整	濃度調整する	オン	
		ブラック	0	
		シアン	0	
		マゼンタ	0	
		イエロー	0	

シート	ダイアログ	設定項目	初期値	備考
オプション	スタンプ	スタンプ印刷を使う	オフ	
		スタンプ	CONFIDENTIAL	
		フォント	MS P ゴシック	
		スタイル	レギュラー	
		フォントサイズ	50	
		色	赤	
		位置	中央	
		濃度	7	
		角度	45	
	―	区切りページを出力する	オフ	「ジョブの前」と「カセット 1」が初期値
		印刷中にユーザ情報を表示する	オフ	エディットボックスは空白
		スムージング	オン	
		トナーセーブ	オフ	
		白紙出力	オフ	
		低速印刷	オフ	
		ＥＭＦスプーリング	オン	
		特殊な黒文字印刷	オフ	
		圧縮効率を上げる	オン	

付録２　サポート機能一覧

○：サポート、×：未サポート

機能	Win 95 /98 /Me	Win NT 4.0 /2000 /XP/Server 2003	ページ
用紙サイズ　印刷方向	○	○	31
ユーザ定義用紙の設定	○	○	32
印刷用紙の設定	○	○	33
給紙方法の設定	○	○	34
用紙種類の変更	○	○	35
2 ページ･4 ページ印刷	○	○	36
両面印刷	○	○	37
とじしろを付けて印刷	○	○	39
印刷モードの設定	○	○	41
スクリーンのモード設定	○	○	42
印刷前にユーザ情報を表示し、用紙を交換する	○	○	43
カラーモードの設定	○	○	44
文書	○	○	44
写真	○	○	44
グラフィック	○	○	44
モノクロ	○	○	44
ユーザ設定	○	○	44
Image Color Matching を使う	○	×	44
補正なし	○	○	44
カラーモードのユーザ設定	○	○	45
カラーモードのユーザ登録／削除	○	○	47
黒の印刷をＫで行う	○	○	49
カラーセーブを行う	○	○	50
色文字を黒で印刷する	○	○	51
モノクロを高画質で印刷する	○	○	52
区切りページを印刷する	○	○	53
印刷中にユーザ情報を表示する	○	○	54
スムージング印刷	○	○	55
トナーセーブ	○	○	56
白紙出力	○	○	57
低速印刷	○	○	58
スリープ解除設定	○	×	59
バンディング印刷	○	×	60
特殊な黒文字印刷	○	○	61
圧縮効率を上げて印刷	○	○	62
EMF スプーリング設定	×	○	63
スタンプ印刷	×	○	64
全ての設定をデフォルトに戻す	○	○	66
最新プリンタドライバのダウンロードを行う	○	○	67
最新プリンタドライバにバージョンアップする	○	○	70

付録３　警告およびエラーメッセージ

プリンタドライバをインストールする場合、以下のメッセージを表示する場合があります。メッセージの原因および対処方法を以下に示します。

メッセージ	原因	対処方法
インストールの終了 使用許諾契約書に同意しないとプリンタドライバのインストールはできません。 プリンタドライバのインストールを中止します。 よろしいですか? はい(Y)　いいえ(N)	「ｿﾌﾄｳｪｱ使用許諾契約書」が表示している画面で［同意しない］ﾎﾞﾀﾝを押した時に表示されます。	ﾄﾞﾗｲﾊﾞをｲﾝｽﾄｰﾙしない場合は［はい］ﾎﾞﾀﾝを押して処理を中止してください。ｲﾝｽﾄｰﾙする場合は［いいえ］ﾎﾞﾀﾝを押して始めから手順に従いｲﾝｽﾄｰﾙしてください。
セットアップ終了 インストーラを終了します。 プリンタドライバはインストールされませんでした。 OK	ｲﾝｽﾄｰﾙ中に［ｷｬﾝｾﾙ］ﾎﾞﾀﾝを押した時に表示されます。	［OK］ﾎﾞﾀﾝを押し、ﾄﾞﾗｲﾊﾞをｲﾝｽﾄｰﾙする場合は、再度、始めからｲﾝｽﾄｰﾙ手順に従いｲﾝｽﾄｰﾙしてください。
警告 同じプリンタ名を設定しています。 もう一度プリンタ名を設定しなおしてください。 OK	既存のﾌﾟﾘﾝﾀ名を指定した時に表示されます。	［OK］ﾎﾞﾀﾝを押し、既存にないﾌﾟﾘﾝﾀ名を設定してください。
警告 使用できるポートを選択してから「OK」ボタンを押下してください。 OK	「ﾎﾟｰﾄの追加」でﾎﾟｰﾄを選択しないで［追加］ﾎﾞﾀﾝを押した時に表示されます。	［OK］ﾎﾞﾀﾝを押し、ﾎﾟｰﾄを選択して「追加」ﾎﾞﾀﾝを押してください。
警告 ポートの追加でエラーが発生したか、「キャンセル」ボタンを押下したため、 ポートは追加されません。 OK	「ﾎﾟｰﾄの追加」で正しく設定しない場合または途中で「ｷｬﾝｾﾙ」ﾎﾞﾀﾝを押した時に表示されます。	［OK］ﾎﾞﾀﾝを押し、正しい手順でﾎﾟｰﾄを追加してください。
セットアップ終了 プリンタドライバのインストールは正常に終了しました。 カラーモードを変更しましたので有効にする場合はシステムを再起動する必要があります。 すぐに再起動しますか？ はい(Y)　いいえ(N)	ﾄﾞﾗｲﾊﾞ初期値を変更してﾄﾞﾗｲﾊﾞのｲﾝｽﾄｰﾙ終了後、表示されます。	［はい］ﾎﾞﾀﾝを押してｼｽﾃﾑを再起動させてください。［いいえ］ﾎﾞﾀﾝを押した場合、初期値が有効とならない場合があります。
エラー プリンタドライバの設定(デフォルト値)を変更するための領域がありません。 空き容量を確保した後で、再度インストーラを実行してください。 OK	ｼｽﾃﾑの空き容量が不足している場合に表示されます。	［OK］ﾎﾞﾀﾝを押し、ｼｽﾃﾑの空き容量を確保してから、再度、ｲﾝｽﾄｰﾙしてください。

メッセージ	原因	対処方法
ｴﾗｰ 指定されたﾌｧｲﾙが見つかりません。 ｾｯﾄｱｯﾌﾟ処理を中止します。 OK *注：PC-PK2000 の場合、pk200def.hpe	ﾌﾟﾘﾝﾀの追加又は更新時に「現在、使用している設定をそのまま使う」を指定してｲﾝｽﾄｰﾙする場合で、ｼｽﾃﾑ内にﾃﾞﾌｫﾙﾄ定義ﾌｧｲﾙ(注：左記参照)がない、または壊れている場合に表示されます。	初期値変更が有効になりません。[OK] ﾎﾞﾀﾝを押し、再度、「製品出荷時の設定を基に変更する」を指定して初期値を変更し、ﾄﾞﾗｲﾊﾞをｲﾝｽﾄｰﾙしてください。
ｴﾗｰ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ値を変更するためのﾌｧｲﾙの記述が間違っているかﾌｧｲﾙが見つかりません。 ﾌｧｲﾙを確認後、再度ｲﾝｽﾄｰﾙを実行してください。 OK *注：PC-PK2000 の場合、pk200def.hpe	以下の場合に表示されます。 (1) ｼｽﾃﾑ内にｲﾝｽﾄｰﾙ環境を構築（CD-ROM の内容をｺﾋﾟｰ）し、ｲﾝｽﾄｰﾙする場合で、その環境内にｲﾝｽﾄｰﾙに関連するﾌｧｲﾙがない、または壊れている場合。 (2)ｲﾝｽﾄｰﾙ時の設定で「現在、使用している設定を基に変更する」を指定してｲﾝｽﾄｰﾙする場合で、ｼｽﾃﾑ内にﾃﾞﾌｫﾙﾄ定義ﾌｧｲﾙ（注：左記参照）がない、または壊れている場合。	(1) の場合 ［OK］ﾎﾞﾀﾝを押し、再度 CD-ROM の内容をｺﾋﾟｰしてください。その後ｲﾝｽﾄｰﾙ手順に従いｲﾝｽﾄｰﾙしてください。 (2) の場合 初期値変更が有効になりません。[OK] ﾎﾞﾀﾝを押し、再度、「製品出荷時の設定を基に変更する」を指定して初期値を変更し、ﾄﾞﾗｲﾊﾞをｲﾝｽﾄｰﾙしてください。
警告 ﾌﾟﾘﾝﾀ以外を選択しています。 ﾌﾟﾘﾝﾀを選択し直してください。 OK	ﾈｯﾄﾜｰｸﾌﾟﾘﾝﾀの指定でﾌﾟﾘﾝﾀ以外を選択して［次へ］ﾎﾞﾀﾝを押した時に表示されます。	［OK］ﾎﾞﾀﾝを押し、ﾌﾟﾘﾝﾀを選択してください。
ｴﾗｰ 既に同じ共有名が存在しています。 共有名を入力し直してください。 OK *WindowsNT4.0/2000/XP/Server 2003 使用時	同じ共有名を指定した時に表示されます。	［OK］ﾎﾞﾀﾝを押し、使用していない共有名を指定して、ｲﾝｽﾄｰﾙしてください。
ｾｯﾄｱｯﾌﾟ終了 ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞのｲﾝｽﾄｰﾙは正常に終了しました。 代替ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞをｲﾝｽﾄｰﾙしましたので有効にする場合はｼｽﾃﾑを再起動する必要があります。 すぐに再起動しますか？ はい(Y)　いいえ(N) *WindowsNT4.0/2000/XP/Server 2003 使用時	対象ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｼｽﾃﾑﾄﾞﾗｲﾊﾞと代替ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞをｲﾝｽﾄｰﾙ終了後、表示されます。	［はい］ﾎﾞﾀﾝを押してｼｽﾃﾑを再起動させてください。［いいえ］ﾎﾞﾀﾝを押した場合、代替ﾌﾟﾘﾝﾀが有効とならない場合があります。
警告 ｶﾗｰﾓｰﾄﾞで「ﾓﾉｸﾛ」を選択したとき、ﾄﾅｰｾｰﾌﾞでは「ｶﾗｰ色のみする」を選択することができません。 再度設定しなおしてください。 OK	初期値変更時、ｶﾗｰﾓｰﾄﾞが「ﾓﾉｸﾛ」の場合、ﾄﾅｰｾｰﾌﾞで「ｶﾗｰ色のみする」を指定して［次へ］ボタンを押した場合、表示されます。	［OK］ﾎﾞﾀﾝを押して、再度設定しなおしてください。「ﾓﾉｸﾛ」選択時は「ｶﾗｰ色のみする」を選択することはできません。
最新バージョンのダウンロード プリンタドライバのダウンロードサイトへの接続ができません OK	ﾈｯﾄﾜｰｸが正しく接続されていない状態でﾊﾞｰｼﾞｮﾝ情報ｼｰﾄの［ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ］ﾎﾞﾀﾝを押した場合、表示されます。	［OK］ﾎﾞﾀﾝを押して、ﾈｯﾄﾜｰｸを正しく接続してから［ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ］ﾎﾞﾀﾝを押してください。